

平成 30 年度

選択科目履修要項

旭川医科大学

目 次

【選択科目（第1・2学年前期）】

1. 教育学	1
2. 教養論	2
3. 社会学Ⅰ	3
4. 社会学Ⅱ	4
5. 地域社会論	5
6. 現代言語学概論	6
7. 感情心理学	7
8. 社会福祉論	8
9. 環境科学	9
10. 医系文学	10
11. 社会の中の物理	11
12. 医学古典講読	12・13
13. ドイツ語講読	14・15
14. フランス語講読	16・17
15. ロシア語講読	18・19
16. 中国語講読	20・21

【選択科目（第1学年後期）】

17. 哲学基礎	23
18. 言葉と文化	24
19. 医療文化史	25
20. 数学概論	26
21. 法学	27
22. 経済学	28
23. 医療人間学	29
24. 比較文化論	30
25. 医療のラテン語（集中講義）	31
26. 心身論	32
27. 医事評論抄読	33
28. 世相史（集中講義）	34
29. 青少年文化論	35
30. 科学論文の読み方・書き方	36

【第 1 ・ 2 学年前期】

1. 教育学(選択)

担当教員		須田昌子 (非常勤)	
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>本講義では、以下の2つのことを目標とします。</p> <p>1. 人間が成長する上で本人をとりまく環境や人間関係の及ぼす影響は大きく、その重要性についての認識を深め、人とのかかわり方について考える。</p> <p>2. 学校教育に関わる様々な現象や問題点に触れ、学校の抱える問題について考える。</p>			
到達目標			
<p>1. 人間の成長について理解し、自身の成長過程を家庭、学校、社会、歴史的な文脈の中に位置づけることができる。</p> <p>2. 教育という現象を一面だけからではなく多面的にとらえ、わかりやすい言語表現で自らの考えを記述することができる。</p>			
授業の形式(板書、プリント、視聴覚機器の活用、学外見学など)			
<p>必要に応じて視聴覚教材を用いながら、講義形式を進めていきます。偶数回には講義を中心に、奇数回にはディスカッションを中心に授業します。毎回講義終了時に、各人に小レポート(感想及び意見)を書いてもらい、それも参考にしながら講義を進めていきます。毎回、発表の機会もできるだけ多くとりたと思っています。教科書は使用せず、毎回プリントを配布します。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>予習は特に必要としませんが、講義(偶数回)の内容を復習し、次回(奇数回)のディスカッションに臨むこと。講義の内容に関連する書籍や新聞記事をできるだけ読むこと。</p>			
成績評価の基準等			
<p>期末試験、出席状況及び講義終了時に書いてもらう小レポートによって評価します。</p> <p>(出席状況)</p> <p>欠席は2コマまでは減点なし、3コマ以上になると1コマにつき3点減点。ただし「公欠」および医師の診断書が添付してある場合には、考慮します。</p> <p>(小レポート)</p> <p>20点</p> <p>(期末試験)</p> <p>80点</p> <p>小論文形式の筆記試験(資料持ち込み不可)を実施します。</p> <p>原則として、単位の認定は、3分の2以上出席している場合のみとします。</p>			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
<p>質疑応答を講義の中に多く取り入れたいと思っています。「疑問に思う、考える、尋ねる、人の意見を聞く(聴く)、自分の考えを持つ」といったプロセスを大切にしながら「教育学」の中で人と関わることの意義を一緒に考えていきたいと思っています。</p> <p>皆さんからの質問や活発なディスカッションを期待しています。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参) 教育の社会学	荻谷剛彦	有斐閣アルマ	2,160円
(参) 学力を育てる	志水宏吉	岩波新書	821円
(参) 子ども・学校・社会	藤田英典	東京大学出版会	1,836円
(参) 子どもの成長 教師の成長	近藤邦夫・岡村達也 保坂 亨	東京大学出版会	2,916円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	イントロダクション	本講義の内容、進め方について説明を聞く。	
2	人間の成長への環境の影響	人間の成長は、自己の活動とともに環境からの影響を不可欠の要因としている。「環境体験」(環境を体験すること)および「環境作用」(環境が人間形成にはたらくこと)について考える。	
3	(自然環境・文化環境)(人的環境)		
4	教育の社会学	「いじめ」をはじめとする現代の教育問題に迫る教育社会学のアプローチのしかた(方法)について学ぶ。「不登校」・「いじめ」など、学校のかかえる問題について多面的に考える。	
5	学校教育の課題		
6	生徒指導	生徒を理解するために教育現場では、カウンセリング、観察、調査等、様々な方法がなされているが、その方法と問題点について考えてみる。	
7	「生徒を理解すること」		
8	教育評価	教育活動の最後のプロセスである教育評価のもつ意義について自己評価の意義も含めて考える。	須田(非常勤)
9	意義と目的・方法	絶対評価、相対評価及びテストの作成の仕方について学ぶ。生徒、教師、双方の立場から適切な評価の方法について考える。	
10	家庭教育	社会的集団としての「家族」の機能について学ぶ。日本の家族と社会化について伝統的な文化の問題と現代の社会状況に由来する問題の二面から考える。	
11	現状の家庭と教育の問題		
12	心身障害者の教育	現在、日本で実施されている心身障害者の教育について戦前、戦後、現在とその流れを学ぶ。特に現在抱えている問題点について考える。先進国、発展途上国、異なるいくつかの国の心身障害者の教育の現状について学ぶ。	
13	制度・現状		
14	学校教育の制度	日本の学校制度が、明治以降どのような変遷の中で現在の制度へと確立されてきたのか学ぶ。また、他国の学校制度について学ぶことにより、日本の教育制度との比較を試みる。	
15	学校制度の流れ		

2. 教養論(選択)

担当教員	坂本尚志		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
1. 豊かな人間性を形成するために、幅広い教養を養う 2. 教養とはどのようなことかを自ら学ぶ過程において、生涯に亘る学習能力を身につける 3. 自ら学んだ知識を他者に伝える過程において、コミュニケーション能力を養う			
到達目標			
1. 教養とはどのようなことか、説明できるようになる 2. 自らが理解していない問題点を明らかにし、その解決過程で知識の学び方を身につける 3. 学んだ知識を、相手の立場を考え、他者が理解できるように論理的に伝えることができる			
授業の形式(板書、プリント、視聴覚機器の活用、学外見学など)			
小グループ(6-7名)によるワークショップ形式(担当教員による講義、各グループの作業内容の発表会、全体討論等)により行う。定員は30人程度までが望ましい。各授業の前の回の授業で提示されたテーマに関連した題材について受講者のうち2名が短時間の発表を行い、その内容に基づいて各グループで作業を行い、最後に全体討論を行う。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
教養とは何かについて常日頃から自ら考えること。新聞、TVニュース、メールマガジン等様々なメディアの伝える最近の事象や、自分が読んだ書籍等から、与えられたテーマに関する問題を見つけ、他者に説明できるように明らかにしておくことが事前に必要。 授業の後には、ワークショップの中のテーマに関連し、自分が授業中に解決できなかった問題点について様々な方法で調べ、明らかにしておく(問われれば答えられるようにしておく)こと。			
成績評価の基準等			
小論文形式の筆記試験(または学術論文形式のレポート)あるいは学会形式のプレゼンテーション(50%)および授業中の発表会における発言等(25%)や担当教員からの質問に対する応答(25%)に基づいて評価する。			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
教養とは単なる知識や行いではなく、それが個人の人格に結びついていることが必要とされる。したがって教養を養うためには、人格形成が伴うことになる。種々の知識を得るだけでなく、それを理解し、他者に伝えることができるようになって、初めて教養が身についた人格者と認められるようになることを理解して欲しい。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
特に指定しない			

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	オリエンテーション	・ワークショップ形式の授業の進行方法、および学び方について理解する・次回のテーマの配布	坂本
2		・ワークショップの実施・次回のテーマの配布	〃
3		〃	〃
4		〃	〃
5		〃	〃
6		〃	〃
7		〃	〃
8		〃	〃
9		〃	〃
10		〃	〃
11		〃	〃
12		〃	〃
13		・ワークショップの実施	〃
14	学術論文と教養	・レポート作成に必要な学術論文の書き方について学ぶ	〃
15	全体討論	・受講者全員による討論会において、多人数による討論の場での適切な質問・意見の述べ方について学ぶ	〃

3. 社会学 I (選択)

[現代社会 集団の影響力 権力 規範 犯罪]

担当教員	工藤直志		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>具体的な事例や社会現象から、集団や社会で働いている力やメカニズム、社会を分析するための概念、社会学独自の方法論などを学ぶ。社会学 I では、個人と集団の関係性、現代社会の犯罪の特徴などを読み解くことを通じて、社会学的思考の特徴と有効性を理解する。</p>			
到達目標			
<p>①社会学の基本的概念を理解して説明することができる。 ②社会学の考え方にもとづき検討した意見や考えを表現できる。 ③社会学の概念を用いて、社会現象や出来事を説明できる。</p>			
授業の形式			
<p>特定の教科書は用いない。毎回の授業で配付する資料を用いて講義形式で進める。2コマごとに授業内容に関わる課題などを、所定の用紙に記入して提出する。 授業では、講義内容の理解を助けるために、映像資料なども積極的に活用する。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>特に予習は必要としない。15回目のレポートの準備として、下記の参考図書や授業内で紹介する書籍に目を通すようにしてください。また、レポートの準備として、日頃から新聞記事などで新しい情報に触れて、社会学的な解釈を試みてください。</p>			
成績評価の基準等			
<p>授業内の課題(50%)と15回目の課題(50%)から成績を評価する。欠席回数が6回以上の場合、成績評価を「不可」とする。 社会学 I の成績評価は、同年度に開講する社会学 II の履修と単位修得が前提となります。本科目を履修する人は、社会学 II も必ず同時に履修してください。</p>			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
<p>講義内容への質問や疑問などを積極的に伝えるなど、授業には能動的に参加してください。社会学を知ることで、見方や考え方が広がったり、これまでとは異なる発想ができるようになることを願っています。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参)テキスト現代社会学[第3版]	松田 健	ミネルヴァ書房	2,800円+税
(参)社会学	長谷川公一他	有斐閣	3,500円+税
(参)自分を知るための社会学入門	岩本茂樹	中央公論新社	1,500円+税
(参)新体感する社会学	金菱 清	新曜社	2,200円+税

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス	本科目のねらい、授業計画、成績評価などを理解する。	工藤(社会学)
2	現代社会の源流	現代社会の源流となった20世紀初めのアメリカ社会について理解する。	〃
3	社会学とは何か(1)	社会学の研究目的や研究対象を学び、社会学への理解を深める。	〃
4	社会学とは何か(2)	社会学に固有の視点、考え方、モデルを学び、社会学への理解を更に深める。	〃
5	同調	他者に同調する行動を検討し、集団と個人の関係性を理解する。	〃
6	服従	服従行動のメカニズムを学び、集団と個人の関係性への理解を深める。	〃
7	権力	権力と個人の関係を、社会学の視点から検討する。	〃
8	規範とルール	規範やルールを守るという行為を社会学的な視点から検討する。	〃
9	集団と個人	ここまでの授業で扱った概念を用いて、集団と個人との関係を問い直す。	〃
10	ラベリング	社会学の特徴的な考え方であるラベリングを理解する。	〃
11	逸脱	逸脱(行動)を検討し、社会学に特徴的な考え方を理解する。	〃
12	犯罪(1)	ラベリングや逸脱の概念から、犯罪について検討する。	〃
13	犯罪(2)	現代社会の犯罪が持つ特徴を理解する。	〃
14	犯罪(3)	現代の科学技術と犯罪の関係を問い直す。	〃
15	まとめ	これまでの授業内容に関する課題に、各自で取り組む。	〃

4. 社会学Ⅱ (選択)

[逸脱 犯罪 役割 因果関係 社会調査]

担当教員	工藤直志		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>具体的な事例や社会現象から、集団や社会で働いている力やメカニズム、社会を分析するための概念、社会学独自の方法論などを学ぶ。社会学Ⅱでは、コミュニケーション、社会現象の因果関係、社会調査の方法などを通じて、社会学的思考の特徴と有効性を理解する。</p>			
到達目標			
<p>①社会学の基本的概念を理解して説明することができる。 ②社会学の考え方にもとづき検討した意見や考えを表現できる。 ③社会学の概念を用いて、社会現象や出来事を説明できる。 ④社会学の方法や社会調査を理解し、調査の計画ができる。</p>			
授業の形式			
<p>特定の教科書は用いない。毎回の授業で配付する資料を用いて講義形式で進める。2コマごとに授業内容に関わる課題などを、所定の用紙に記入して提出する。 授業では、講義内容の理解を助けるために、映像資料なども積極的に活用する。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>特に予習は必要としない。15回目のレポートの準備として、下記の参考図書や授業内で紹介する書籍に目を通すようにしてください。また、レポートの準備として、日頃から新聞記事などで新しい情報に触れて、社会学的な解釈を試みてください。</p>			
成績評価の基準等			
<p>授業内の課題(50%)と15回目の課題(50%)から成績を評価する。欠席回数が6回以上の場合は、成績評価を「不可」とする。 社会学Ⅱの成績評価は、同年度に開講する社会学Ⅰの履修と単位修得が前提となります。本科目を履修する人は、社会学Ⅰも必ず同時に履修してください。</p>			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
<p>講義内容への質問や疑問などを積極的に伝えるなど、授業には能動的に参加してください。社会学Ⅱでは、因果関係や社会調査を理解し、調査の計画ができるようになることを期待しています。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参)テキスト現代社会学[第3版]	松田 健	ミネルヴァ書房	2,800円+税
(参)社会学	長谷川公一他	有斐閣	3,500円+税
(参)原因を推論する	久米郁男	有斐閣	1,800円+税
(参)入門・社会調査法[第2版]	轟亮・杉野勇編	法律文化社	2,500円+税

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス	本科目のねらい、授業計画、成績評価などを理解する。	工藤(社会学)
2	コミュニケーション(1)	コミュニケーションの基本的な概念を理解する。	〃
3	コミュニケーション(2)	非言語的コミュニケーションの重要性を理解する。	〃
4	マス・コミュニケーション	マス・コミュニケーションに関する基礎的な知識を学ぶ。	〃
5	マス・メディア	マスメディアが人々に与える影響を理解する。	〃
6	行為	行為という社会学の概念を学び、社会への多様な見方が存在することを理解する。	〃
7	役割	具体的な事例や社会現象を役割という視点から検討する。	〃
8	原因と結果(1)	社会現象の理解に不可欠である因果関係について学ぶ。	〃
9	原因と結果(2)	意図せざる結果について学び、原因と結果への理解を深める。	〃
10	社会調査(1)	社会に関するデータを得るために実施する社会調査を学ぶ。	〃
11	社会調査(2)	社会調査において、一次データを収集する方法を学ぶ。	〃
12	量的調査	調査票の作成の仕方など、量的調査の基礎的な知識を学ぶ。	〃
13	質的調査	インタビュー調査やフィールドワークなど、質的調査の基礎的な知識を学ぶ。	〃
14	社会調査の倫理と計画	社会調査の倫理やルールを理解し、調査計画について学ぶ。	〃
15	レポート作成	先行研究の調査とレポート作成の方法を学ぶ。	〃

5. 地域社会論(選択)

担当教員	竹中英泰 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
北海道という地域の特徴を知ること、そのなかで旭川がどのような位置にあるか。これらについて、歴史と経済を中心に考える。その上で、地方分権とグローバル化が進む地域社会の課題を考える。			
到達目標			
地域という用語には、中央対地方あるいは都市対田舎といった意味に加えて、それぞれの地域に特有の歴史や在りようが含意されている。旭川において子育て支援や高齢者への支援がどのように行われているか、地域子育て支援センターや地域包括支援システムの構築や課題解決の方策を探る。			
授業の形式			
講義形式			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
全体が3部(各5回)からなり、第I部“北海道を知る”では、予め配布した『新北海道史』や『アイヌ神謡集』のコピーを読む。同じく第II部“旭川を知る”では、『旭川史の彼方へ』(旭川新書)や“北彩都”事業の資料を予め読む。第III部“地域社会を 経済学の眼で考える”では、『日本の財政関係資料』(財務省)やA.スミス『国富論』等のコピーを予め読む。講義では、解説の後の質疑・レポートを重視する。			
成績評価の基準等			
・出席 30点 ・レポート 30点 ・定期試験 40点			
学生へのメッセージ			
誰しも自分の客観的評価が難しいように、“どさんこ”であっても地元のことで知らないこともある。灯台下暗しだ。北海道の良さや弱点を知るには、北海道・旭川という地域の歴史や経済の基本を学ぶ必要がある。その上で、地域の活性化や地域コミュニティの充実を自らの生活の一部として考え行動しよう。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	北海道を知る① 松前藩から幕府直轄へ	幕末の一時期(1799~1821年)、幕府が蝦夷地直轄に乗りだした。高田屋嘉兵衛の活躍などもふくめ、直轄期の意味等を考える。	竹中(非常勤)
2	北海道を知る② 開拓使から北海道庁へ	明治維新後、新政府のもとで北海道開拓がどう進められたかを学ぶ。	〃
3	北海道を知る③ アイヌ民族	先住民アイヌが江戸時代、明治維新後、そして現代への経過のなかでどのような扱いを受けてきたかを学ぶ。	〃
4	北海道を知る④ アイヌ神謡集	知里幸恵(1903~1922)『アイヌ神謡集』を考える。	〃
5	北海道を知る⑤ 戦後の北海道	北海道開発法の制定、北海道開発庁、北海道開発局を中心とした戦後の北海道開発の意義を考える。	〃
6	旭川を知る① 開村120年	開村、第7師団、酒造業、木工品伝習所、平和通買物公園などをキーワードに通史を学ぶ。	〃
7	旭川を知る② 教育	旭川師範学校(現在の北海道教育大学旭川校)開校から旭川医科大学開校まで、主に高等教育機関の誘致・設立の経緯を通してまちづくりに占める教育の重要性を学ぶ。	〃
8	旭川を知る③ 旭山動物園	旭山動物園(昭和42年開園)の歴史を振り返りながら、人気の理由と動物園の存在意義を考える。	〃
9	旭川を知る④ 北彩都あさひかわ	国鉄の分割・民営化を契機に始まった北彩都あさひかわ事業について、仕組みや進捗状況・今後の課題等を考える。	〃
10	旭川を知る⑤ 保健・医療・福祉	旭川市及び道北圏の保健・医療・福祉事情について、旭川医科大学開学前と開学後の比較なども含めて考える。	〃
11	地域社会を経済学の眼で考える①	産業革命—国民的市場圏と世界市場	〃
12	地域社会を経済学の眼で考える②	戦後の日本経済—高度成長下での地域社会の変容	〃
13	地域社会を経済学の眼で考える③	日本的経営・護送船団行政からの転換と地域社会	〃
14	地域社会を経済学の眼で考える④	財政赤字・「新しい公共」(協働)と地域社会	〃
15	地域社会を経済学の眼で考える⑤	まとめ	〃

6. 現代言語学概論(選択)

[生成言語学]

担当教員	三好 暢博		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>「なぜ、母国語である日本語は、特に勉強しなくても話すことができるのに、英語は勉強しなければ身につかないのはどうしてか?」と疑問を持った人はいないでしょうか?この疑問は、「人はなぜ言葉を操ることができるのか?」という現代言語学の問いにつながっています。確かに、生物は、何らかのコミュニケーションの手段を持っています。しかし、人が操る言葉には、他の生物には見られない現象が存在します。この講義では、人間に固有の言語現象の諸特性を理解することを通して、現代言語学の基本的考え方を学びます。</p>			
到達目標			
<p>①生成言語学における基本概念を理解する。②人間に固有の言語現象の諸特性を理解する。③特に、非連続的依存関係の一つである移動現象に対し、初歩的な考察ができるようになる。</p>			
授業の形式			
講義形式で行い、必要に応じてプリント等を配布する。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
復習用の課題を課します。平均すると1回の授業あたり1時間程度となるように調整する予定です。			
成績評価の基準等			
<p>リアクションペーパー50%、試験50%の配分とし、獲得可能得点の80%以上を獲得した場合は【優】、70%以上80%未満であった場合は【良】、60%以上70%未満であった場合は【可】とします。次のような場合は不可となります。①欠席が通算4回以上の場合、②得点が60%未満の場合。③剽窃等の不正行為</p>			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	導入	言語について	三好
2	現代言語学は何を問題としているのか?	現代言語学の問題意識とその背景を理解する	〃
3	言語のモデルと言語の階層構造	音と意味の対応関係と言葉の恣意性について理解する	〃
4	言語の規則	言語規則の構造依存性と句構造規則を理解する	〃
5	文構造 I	樹形図と句構造規則の対応関係を理解する	〃
6	文構造 II	英語のdoの生起について(affix hopping) 理解する	〃
7	移動操作はなぜ必要か	移動操作を仮定する根拠を理解する。また移動操作に関連する論点について理解する	〃
8	移動とはどのような現象か I	人間の言語の性質を解明する手段としての移動現象が持つ理論的意義を理解する	〃
9	移動とはどのような現象か II	痕跡、意味と構造の対応関係を理解する。	〃
10	移動とはどのような現象か III	移動に課される条件について学ぶ	〃
11	人間言語の計算特性と移動現象 I	移動から観察できる人間言語の計算特性を理解する	〃
12	人間言語の計算特性と移動現象 II	移動と経済性の概念を理解する	〃
13	人間言語の計算特性と移動現象 III	非顕在的言語現象の言語学的重要性を理解する	〃
14	言葉とコミュニケーション	言語が単なるコミュニケーションの手段ではないことを示す言語現象の存在について学ぶ。	〃
15	試験	試験	〃

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
教室にて指示			

7. 感情心理学（選択）

担当教員	池上将永		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
感情は人間の行動を左右する最も大きな要因のひとつであり、その性質や役割を知ることは、人間の行動を理解する上で重要である。しかしながら、感情は主観的な体験であり自然科学の文脈では取り扱いが難しいこと、また理性に劣る低次な心的機能だと考えられてきたことなどから、自然科学の対象としては長らく扱われてこなかった。しかし近年になって、感情を科学的な視点で扱う学際的な研究が発展しつつある。この講義では、感情心理学および関連領域の研究成果を中心にさまざまなトピックを取り上げ、感情の性質や役割について考えたい。			
到達目標			
一般目標： ・感情に関する幅広いトピックに触れ、感情のはたらきについて理解を深める。			
行動目標： ・様々な人間行動の中で感情が果たす役割について説明できる。 ・感情心理学で行われる実験を自らが被験者となって体験する。 ・感情と脳の関係についての基礎的な知識を学ぶ。			
授業の形式			
主に講義形式で行うが、テーマによっては、簡単な実験実習やビデオの視聴も取り入れる。必要に応じてプリント資料を配布する。毎回の授業の最後に、リアクション・ペーパーを用いて、授業の中で課した質問に対する回答や授業で理解したポイントのまとめを行う。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
各回で配布されるプリントにもとづき、学習内容のまとめを行うこと。			
成績評価の基準等			
成績評価は、毎回の講義の後に配布されるリアクション・ペーパーの記述内容（60％）と期末試験の成績（40％）を合わせて総合的に行う。次のような場合は不可となる。1) 3回連続で欠席した場合；2) 通算で5回以上の欠席；3) 総合点が60点に満たないもの			
学生へのメッセージ			
感情の科学は比較的新しい学際分野です。感情に関する科学的トピックに触れることで感情の性質や役割を学び、人間理解のヒントとしてもらいたいと思います。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参) 感情心理学・入門	大平英樹編	有斐閣	2,052円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	はじめに	講義の概要と進め方、受講契約について説明する。	池上(心理)
2	感情は非合理的か？	伝統的な西欧哲学において感情は理性に反する非合理的なものとみなされてきた。感情の非合理性を強調する従来の見方を概観する。	〃
3	進化の産物としての感情	感情を進化の過程で生じた有用な機能とみなす考え方について紹介する。	〃
4	感情と表情	表情にはどのような感情が表れ、またそれはどのように読み取られるのか。最近の表情認知研究を概観する。	〃
5	感情と意思決定	意思決定に際して、感情はいかなる役割を担っているのだろうか？最近提出されている仮説を中心に解説する。	〃
6	社会の中の感情（1）	人間関係を成り立たせる上で感情が重要な役割を果たしていることを理解する。	〃
7	社会の中の感情（2）	人間関係の中で経験される感情の役割について、簡単な実験等を踏まえつつ考える。	〃
8	社会の中の感情（3）	人間関係の中で経験される感情の役割について、映像資料を参考に考察を深める。	〃
9	怒りと攻撃（1）	怒りの感情や攻撃性についてさまざまな角度から考察する。	〃
10	怒りと攻撃（2）	攻撃性に影響を与える心理学的諸要因について解説する。	〃
11	情動知能とは？	情動知能 (Emotional Intelligence) という考え方について解説する。	〃
12	ポジティブ心理学	ポジティブな感情や幸福感を対象とした「ポジティブ心理学」について解説する。	〃
13	感情を司る脳（1）	感情や情動を司る脳の仕組みについて概観する。	〃
14	感情を司る脳（2）	最近の非侵襲的な脳機能計測法を用いた感情研究について解説する。	〃
15	まとめと期末試験	講義全体のまとめ、および理解度を確認するための記述式試験を行う。	〃

8. 社会福祉論(選択)

担当教員	稲積 圭一 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>保険、福祉、医療の連携が叫ばれる中、医療との関わりを中心に社会福祉に関する法制度、諸問題などについての理解を含める。</p>			
到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の中での福祉的な問題を理解する。 ・社会福祉の理念を理解する。 ・社会保障制度の方法と機能、問題点を理解する。 ・医療制度と社会福祉、社会保障制度との関わりを理解する。 			
授業の形式			
パワーポイントを活用し、内容について理解する。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
授業の中で触れられた制度等については、概要を理解しておいてください。			
成績評価の基準等			
出席コマ数3分の2以上の受講生を対象に、定期試験期間中に試験を実施し、その結果によって評価する。			
試験は100点満点の択一問題とし、80点以上を「優」、79～70点を「良」、69～60点を「可」、59点以下を「不可」(不合格)とする。			
学生へのメッセージ			
社会福祉、社会保障制度はニュースや新聞等でも多く触れられている身近な話題であり、自分たちの生活にも直接関わってくる問題なのだとことを理解してください。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	社会福祉の概念と歴史	古代から近代までの生活を支える仕組みを学ぶ	稲積 (非常勤)
2	戦後社会と福祉ニーズ	戦後福祉ニーズにはどのようなものがあり、どう対処されているのか学ぶ	〃
3	現代の社会問題	現代社会における社会問題を学ぶ	〃
4	社会福祉の理念と権利擁護	現代社会福祉を支える理念について学ぶ	〃
5	社会保障の方法	社会保障制度の方法と社会に与える影響を学ぶ	〃
6	現代の貧困と公的扶助	現代日本の公的扶助制度を学ぶ	〃
7	社会保険の特徴	社会保険の特徴について学ぶ	〃
8	年金制度の概要	年金制度の概要を学ぶ	〃
9	医療保障制度の概要	医療保障制度の概要を学ぶ	〃
10	高齢者医療と介護	後期高齢者医療制度や介護保険などの高齢者を支える仕組みの概要を理解する	〃
11	労働保険制度	労働保険制度の概要を理解する	〃
12	児童福祉施策	児童福祉施策を学ぶ	〃
13	障害者福祉施策	障害者福祉施策を学ぶ	〃
14	社会福祉援助技術	社会福祉援助技術を理解する	〃
15	今後の課題と動向	最近の動向とそれに対する政策を理解する	〃

9. 環境科学(選択)

担当教員			
◎吉田貴彦、井口傑(非常勤)、秋田谷龍男、西條泰明、張興和(非常勤)、今村彰生(非常勤)、吉田逸朗(非常勤)、小笠原準悦、迫康仁、中尾稔、中山理寛、吉田陽一郎、伊藤俊弘、中村正雄(非常勤)			
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>私たちは身のまわりを取り囲む日常生活から地球環境までの広い環境から影響を受け、また、影響を与えつつ生きています。私たちが生きること自体が環境への負担になりますが、その一方で私たちは文明を発展させ、現在の社会を構築してきました。その中で、便利さを得てきました。自然環境は恒常性を保つ能力が備わっているものその能力にも限界があります。環境の世紀と言われる現在、私たちもその構成員となっているエコシステムについて考えることは必須の事となっています。</p>			
到達目標			
<p>旭川医科大学の学生は、卒業後に医療人として活躍が期待されます。そのため健康を専門的に扱う者として、健康に多大なる相互影響を与え、また、私たちの活動の影響を受ける環境について、日ごろから考え適切に行動することは特に大切です。そうした意識・態度・行動のきっかけとなることを目的とした科目です。</p>			
授業の形式			
講義形式で行う。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>シラバスに記載されている履修内容について教科書参考書等にて予習してくる。講義終了後は、配布されたプリントや講義内容を整理し内容のまとめを行うこと。</p>			
成績評価の基準等			
<p>出席状況および、環境問題についての課題レポート提出。レポートの課題については、初回の講義に示します。</p>			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
<p>本科目は、旭川にある6つの高等教育機関の連携である旭川ウェルビーイング・コンソーシアムの多様な専門性をもつ教員のオムニバス方式での講義により、広い視点での環境問題を考えることを目指します。また、各校の学生の単位互換科目でもあります。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格(税抜)

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	人を取り巻く環境と人の適応と健康	人類が生存することがエコシステムに与える影響、さらに、人を取り巻く環境が人の健康状態に及ぼす影響について概説する。	吉田(社会医学)
2	エネルギー・環境問題	日本および世界各国のエネルギー情勢を理解し、それに対する解決策の一つとして、電気エネルギー関連技術を中心とした省エネルギー・省資源などについて学習する。	井口(非常勤)
3	環境と細胞・遺伝子	生体は個体・組織・細胞・物理化学変化・生体分子という階層からなるシステムである。外部環境との関係を特に細胞や遺伝子のレベルから考察する。	秋田谷(化学)
4	人が暮らす日常生活環境から受ける健康影響	主にシックハウス症候群・シックビルディング症候の原因、対策について学ぶ。	西條(社会医学)
5	地球温暖化問題	地表を覆う大気はどんな役割があるか、地球温暖化は本当に進んでいるか、一緒に確認した上で、地球温暖化の仕組み、温室効果ガスの功罪を明らかにする。	張(非常勤)
6	低炭素社会の構築	温室効果ガス排出量の影響要因を分析すると共に、低炭素社会を構築するために、寒冷地域である北海道においての地中熱利用の必要性と可能性を検討する。	張(非常勤)
7	気候変動と生物多様性	酸性雨は、ヨーロッパでは「緑のベスト」、中国では「空中鬼」と呼ばれ、近年わが国でもその被害が拡大している。	今村(非常勤)
8	環境生物と病原体	自然界でのヒト病原体の存続様式と、環境生物がこれら病原体のReservoirやVectorとなる機序を学び、自然環境の変化に伴うヒト感染症の変遷と、その対策に関する理解を深める。	吉田(逸)(非常勤)
9	大気汚染と環境	近年、中国の都市を中心に大規模な大気汚染の発生により注目されている微小粒子状物質(PM2.5)を中心に大気汚染物質が環境及び人体に及ぼす影響について学ぶ。	小笠原(社会医学)
10	環境と寄生虫病	寄生虫感染症は、現在の日本ではあまり馴染みが無いかもしれませんが、世界的に見ると未だ猛威を振る舞っています。そこで、その背景にある環境と寄生虫感染症の密接な関係について学ぶ。	迫(寄生虫)
11	森林環境が持つ健康保養効果	森林療法の科学的根拠とその健康づくりへの応用について学習します。森の香りの持つ自律神経系バランス改善効果、抗ストレス効果、血圧安定化作用のメカニズムの概説。海外の事例紹介など。	中村(非常勤)
12	節足動物と環境医学	異常気象や災害が感染症に及ぼす影響について、節足動物媒介性疾患を中心に解説する。	中尾(寄生虫)
13	生活環境における放射線	放射線の人体への影響を理解することを目的とする。通常的生活環境の中で被曝する自然放射線の種類・線量・人体への影響や医療における放射線の考え方について学ぶ。	中山(放射線医学)
14	環境衛生と感染症とアレルギー	環境衛生が整うと感染症は減少します。一方で衛生的になるとアレルギーが増加するという説もあります。さて我々のとるべき道は？	吉田(陽)(小児科)
15	ライフステージにおける環境問題	環境因子がヒトの健康に及ぼす影響について学ぶとともに、個々の環境因子に対する感受性がヒトのライフステージでどのように変化し得るかを考える。	伊藤(看護学科)

10. 医系文学(選択)

担当教員	片山 礼子 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>文学を考える場合、さまざまなテーマがあげられます。自然、家族、メディア、外国、戦争、異界、病いなど幅広い範囲に及んでいます。とりわけ本講義では、患者、病気など、医療現場とのかかわりにふれ作品を読み解こうと思います。本来、作品に描ががれている小説の時代、背景も含めて、主な登場人物の人生観、生き方、価値観についても、考えるきっかけとしたいと考えています。人が人として、健全なる社会にかかわり、貢献できる人間であることも重点的とします。</p>			
到達目標			
<p>近代から、現代に及び、文学作品を通して、医療にふさわしい豊かで広汎な人間性を学びたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品を読むなかで、描かれた人物像、生き方、倫理観など自分自身の考えや意見をまとめることを目標とします。 ・ 同時代評も含めて、「生きること」の意味、「死生観」について考えてみたいと思います。 			
授業の形式			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体として、講義形式ですが、内容によっては個々、グループ交流、対話も視野にいれています。 ・ 必要に応じて、プリントを配布します。視聴覚教材他 			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連作品や配布プリントの理解と確認 ・ 感想や意見の事前準備 			
成績評価の基準等			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義で取り上げた作品を中心にレポートします。評価基準は、出席(30%)、レポート(50%)、課題提出(20%)を中心に総合的に判断し評価します。レポート・課題については、(1)論理的思考でまとめられているかどうか、(2)テーマに沿って自分自身の考えが整理されているかどうかを重点に判断基準とします。 			
学生へのメッセージ			
<p>「文学」は一見抽象的で、難しく考えられますが、本来は、日々私達の生活そのものと密接にかかわります。まさに、「人間」を対象として、生き方そのものに通じます。是非この機会に「読む」ことの楽しさを味わっていただきたいと思います。また、さまざまな文学作品にふれていただければと思います。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
医療人間学のトリニティー	藤尾 均	太陽出版	5,040円+税
生きることゆるすこと	三浦綾子	北海道新聞社	1,800円+税
近代文学論の現在	分銅惇作編	蒼丘書林	3,500円+税
有島武郎小論	片山礼子	蒼丘書林	1,800円+税

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	本講義のガイダンス	本講義のねらいを中心に内容の説明	片山(非常勤)
2	三浦綾子1	『道ありき』を中心に、虚無と絶望のはて、再生のごとく甦る。いかに生きるのか考える。	〃
3	三浦綾子2	13年間に及ぶ闘病生活の中での作者の苦悩と希望について考える。	〃
4	有島武郎1	『或る女』から『生まれ出づる悩み』に至って、人間の「生」と「死」をめぐって1	〃
5	有島武郎2	『実験室』他、人間の「生」と「死」をめぐって2	〃
6	夏目漱石1	『三四郎』、『それから』、『こころ』を通じて「生きること」の意義について考える。	〃
7	夏目漱石2	同上	〃
8	安岡章太郎	『海辺の光景』を通して、母と息子・信太郎について考える。	〃
9	小川洋子	『博士の愛した数式』を通して、作品に登場する人物像に焦点をあてる。時間の経過について考える。	〃
10	川上弘美	『蛇を踏む』を中心に「生きる」ことの意味「日常」と「非日常」について考える。	〃
11	堀辰雄1	『風立ちぬ』を通して、八ヶ岳山麓のサナトリウムでの療養生活を舞台に「愛」と「死」について考える。	〃
12	堀辰雄2	同上	〃
13	芥川龍之介	『文芸的な余りに文芸的な』から、ものの見方、倫理観にふれる。	〃
14	横光利一	『蠅』を通し新たな視点で人間の「生」と「死」について考える。	〃
15	まとめ	授業で取り上げた作品を中心に医療にかかわる文学について概観する。	〃

11. 社会の中の物理(選択)

[オームの法則、熱力学、レーザー、音波、万有引力、相対性理論]

担当教員	◎稲垣克彦 (物理学)、藤井敏之 (物理学)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	1単位	15コマ
履修目的・授業の概要			
高校で物理を履修しなかった学生を念頭に入れながら講義を展開します。身の回りに存在する色々な自然現象の中から、いくつかを中心テーマに上げ、そこに潜む物理学的な考え方について学びます。			
到達目標			
物理学の基礎的な考え方を理解することを目標とします。			
授業の形式			
主に、プロジェクターで資料をスクリーンに映し出し、講義形式で行います。教科書は使用しません。必要に応じて、プリントを配布します。一コマ完結式で授業を展開する予定です。テーマによっては、簡単な演示実験を行います。天候に依存するテーマは順序が前後することもあります。			
準備学習(予習・復習)等の内容			
この科目は物理初学者を対象とした科目です。予習の必要はありません。講義レポートをまとめることが講義の復習となります。			
成績評価の基準等			
試験は(追試験・再試験も)実施しません。毎回、講義の要点を簡単にまとめたもの(レポート用紙一枚程度)を期日までに提出してもらいます。各回の講義はレポートの提出をもって出席相当とします。さらに、科学館・博物館(旭川市青少年科学館など。旭川市以外でも可。)を見学し、その見学報告書を夏休みのレポートとして提出してもらいます。毎回のレポートを70%、夏休みのレポートを30%として評価します。各回のレポートで合格点を得るためには、講義を理解して要点をまとめることが必要です。その上で、発展的な内容についての記述を高く評価します。なお、レポートは原則として返却しません。			
学生へのメッセージ			
講義内容は、取り上げたテーマに関する導入的なものです。各自が講義を踏まえその内容を自学自習で発展させてください。科学の楽しさ、面白さが伝われば幸いです。また、教員室は常時開放されているので、わからないことがあったら気軽に質問に来てください。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
教科書は、使用しません。プリントを配布します。参考図書等は、必要に応じて講義中に紹介します。			

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	講義の紹介	どのような講義が展開されるのか、簡単に紹介します。	稲垣(物理学)
2	体脂肪率計とオームの法則	電気抵抗におけるオームの法則を学び、体脂肪計の仕組みを理解する。	〃
3	明るさや暑さを電気で測る	半導体の原理を学び、温度や光によって電気抵抗が変化することを理解する。	〃
4	蛍光灯と発光ダイオード(LED)	照明器具が蛍光灯から発光ダイオードに置き換わりつつある。それぞれの発光原理について学び、違いを理解する。	〃
5	温度を測ろう	温度計を使って温度を測る原理について学ぶ。	〃
6	熱機関	熱を力に変える機械を熱機関と呼ぶ。熱機関の原理を学ぶ。	〃
7	日焼けと紫外線	光の波長とエネルギーの関係について学び、波長による光化学反応の違いを理解する。	〃
8	レーザーメスはなぜ切れる	レーザーの原理を学び、レーザーメスによって物質が切断される仕組みを理解する。	〃
9	音と共鳴	音の性質について学び、共鳴現象との関係を理解する	〃
10	物を見るのにレンズは必要か	カメラにおけるレンズの役割を学び、微小な穴が同じ働きをもつことを理解する。	〃
11	万有引力	ニュートンが万有引力の法則をいかに発見したか、その時代背景と歴史的経緯を学ぶ。	藤井(物理学)
12	潮の満ち引き	海面の高さは一日の間に変動する。この潮の満ち引きがどのような仕組みで起こるのかを学ぶ。	〃
13	光の速さ	光の伝わる速さは無限か有限か、有限ならばどれくらいか。どのように明らかにされたのかを学ぶ。	〃
14	相対性理論ってナニ?	現代物理の重要な柱の一つである相対性理論の基本的な考え方と、現代社会の関わりについて学ぶ。	〃
15	原子のブロックを積む	ナノテクノロジーを用いると1mmの1/1000よりも小さいものを作成できることを学ぶ。	稲垣(物理学)

12. 医学古典講読(選択)

担当教員	両瀬 渉 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	2単位	30コマ
履修目的・授業概要			
<p>医学・医療が現代のような水準になるまでには、多くの先人たちの努力があった。今日のような医療の水準ではなかった古代・中世の人々は何のような生活をしていただろうか。医学・医療の充実していなかった時代に生きていた人々は、病に対してどのように向きあっていたのかを、酒井シヅ著『病が語る日本史』をテキストにして、学ぶことにする。また後半では、仏教文献に見られる古代インドの医学・医療について紹介する。授業は出席者による輪読というかたちで、進めていきますが、みなさんからの活発な議論も期待しています。</p>			
到達目標			
<p>①理解：テキストの正確な読解とキーワードを理解する。 ②批判：個々の問題について、テキストを鵜呑みにするのではなく、自分自身で考えてみるという態度を身につける。 ③表現：キーワードを理解し、自らの考えを1000字程度にまとめることができる（授業の最後にレポートを提出してもらいます）。</p>			
授業の形式(板書、プリント、視聴覚機器の活用、学外見学など)			
<p>講義を中心にしながら、テキストを精読（出席者による輪読）していただき、みなさんからの積極的な討論を期待します。古典文献、参考書、推薦図書などは講義の中で紹介する。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>次回講義の予習として、テキストの指定された範囲を事前に必ず読んでくるようにしてください。授業の最後に理解を深めるためのレポートを提出してもらいます。</p>			
成績評価の基準等			
<p>①出席状況：5回以上欠席の場合、評価の対象外とします。 ②授業態度：講義最後に提出してもらったレポートにより、講義の理解度を評価します。 ③レポート：レポートの提出により評価をします（レポートのテーマ等については授業中に説明します）。</p>			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
<p>講義を中心としますが、みなさんからの質問や積極的な議論を期待しています。授業には気楽に参加し、とにかく「自分自身で考えてみる」ということを試みてください。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(教)『病が語る日本史』	酒井シヅ	講談社学術文庫	1,080円
(参)『王朝貴族の病状診断』	服部敏良	吉川弘文館	1,900円
(参)『偉人たちのカルテ』	篠田達明	朝日文庫	580円
(参)『江戸 病草紙』	立川昭二	ちくま学芸文庫	1,300円
(参)『江戸の医学』	酒井シヅ	K.Kベストセラーズ	648円
(参)『病の世相史』	田中圭一	ちくま新書	680円
(参)『ブッダの医学』	杉田暉道	平河出版	2,000円
(参)『仏教医学物語』上	川田洋一	レグルス文庫	580円
(参)『仏教医学物語』下	川田洋一	レグルス文庫	580円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	古代人と病	授業の概要や講義の進め方、評価の方法などを説明します。	両瀬 (非常勤)
2	同	疫病の流行は、権力者(=国家)の政治の責任であると感じ、天皇は様々な対応を試みた。その政策を紹介します。	〃
3	天皇と疫病	疫病対策に尽力した天皇、特に聖武天皇とその妻光明皇后の福祉事業を紹介する	〃
4	同	同	〃
5	天然痘と種痘	私たち人間の努力で消し去った唯一の伝染病である天然痘。この病に苦しんだ古代の人々のすがたを概観する。	〃
6	同	同	〃
7	聖武天皇と奈良の大仏	疫病の流行の責任を感じ、その根絶と世の平穏を願った大仏建立を決意した聖武天皇。その結果、歴史上最初の職業病?が出現する。	〃
8	同	同	〃
9	ハンセン病	洋の東西を問わず、不当に差別されてきたハンセン病の歴史を学ぶ。	〃
10	同	同	〃
11	藤原一族と糖尿病	贅沢病などと呼ばれる糖尿病。富豪ゆえの生活習慣病なのか?一族は次々と糖尿病でたおれていったそのナゾを学ぶ。	〃
12	同	同	〃
13	怨霊と物の怪	科学的知識の乏しかった中世の人々は、怨恨が病気の原因と考えていた。	〃
14	同	同	〃
15	有力者と病氣	歴史上の有名人は、どのような病気で死んでいったのでしょうか?因みに、徳川家康は胃がんだったようです。	〃

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
16	同	同	両瀬 (非常勤)
17	風邪と麻疹 (はしか)	麻疹はかつて、“命定め”の病と言われるほどおそろしい病であった。また、風邪は今でも”万病の元”と言われていた所以を学ぶ。	”
18	同	同	”
19	平均寿命と 死生観	人生50年と言われていた時代があるが、現在は90年近くまで平均寿命が伸びている。それに伴う死生観の変遷を学ぶ。	”
20	同	同	”
21	仏教文献に みられる医 療（1）	ブッダの主治医であった名医・ジーバカの様々なエピソードを紹介する。	”
22	同	同	”
23	仏教文献に みられる医 療（2）	仏教思想にもとづく病気の原因や、その処置方法を伝える文献を紹介します。	”
24	同	同	”
25	仏教文献に みられる医 療（3）	『金光明最勝王経』に伝えられている、4世紀頃のインドの医療について紹介する。	”
26	同	同	”
27	仏教文献に みられる医 療（4）	7世紀、インドに留学した中国人僧・義浄が、帰路に立ち寄った東南アジアの医療を紹介する	”
28	同	同	”
29	仏教文献に みられる医 療（5）	仏教文献に伝えられている「薬品」、「薬草」などについて紹介する。	”
30	まとめと補 足	これまでの講義全体のまとめと補足	”

13. ドイツ語講読(選択)

[ドイツ語文法、独文読解・聴解、現代ドイツの文化と社会]

担当教員		秋元 由裕 (非常勤)	
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	2単位	30コマ
履修目的・授業概要			
<p>この授業は、ドイツ語圏の若者たちの生活を主題にした教材を用いて、基礎的な日常会話と文法を習得することを目的とします。毎回の授業では数人でグループをつくって聴き取りと会話の練習を行い、その都度文法事項を学んで練習問題に取り組みます。履修にあたっては、予習よりも自宅での復習に励んでください。授業中に知った単語や言い回しを辞書で確認し、自分でノートにまとめ、声に出して練習することで学習効果が高くなります</p>			
到達目標			
<p>この授業はドイツ語の初歩的な日常会話を習得し、基礎文法を理解出来るようになることを目指します。到達目標はヨーロッパ共通言語参照枠 (Gemeinsamer europäischer Referenzrahmen für Sprachen) による「A1」以上です。つまり、日常用いられる表現に慣れ、自分に関する事(仕事、家族、故郷など)についてコミュニケーションをとれるようになることが目標です。語彙数については、ドイツ語検定試験4級に相当する500~600語程度の習得が求められます。</p>			
授業の形式			
<p>全部で14課からなる教科書を毎週1課ごとに消化する予定です。各課では、音声教材を用いてテキストを聞き取り、出席者の間でグループを作って会話練習をします。適宜、教員が文法事項を説明して練習問題や小テストに取り組みます。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>事前に音声教材を聴いて発音に慣れ、単語の意味と用法を辞書で確認した上で授業に出席すると負担が軽くなります。しかしむしる復習に重点を置いてください。そのつど学んだ文法事項を確認しながら、テキストを少なくとも10回は音読するよう勧めます。</p>			
成績評価の基準等			
<p>原則として定期試験50%、小テスト30%、平常点(出席率・授業への積極的参加・課題提出など)20%の割合を目安に総合的に評価します。出席率については、8コマ以下の欠席を単位取得の要件とします。評価は、総合点が80点以上を「優」、70点以上を「良」、60点以上を「可」とします。以上の成績要件に満たない場合、または定期試験における不正があった場合には「不可」となります。</p>			
学生へのメッセージ			
<p>かつて日本の近代医学はドイツから多くを学ぶことで発展しました。「カルテ」「クランケ」といった単語はその名残です。初習外国語ですから易しくはありませんが、投げ出さずに学び続ければ得るものは大きいはず。肩肘張らない平易な講義を心がけますので、難しそうだというイメージにとらわれず、気軽に参加してください。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(教)『プリマ・プルスA1』	藁谷郁美ほか	朝日出版社	2600円 +税
『アクセス独和辞典』	在間 進	三修社	4100円 +税
『ドイツ語のしくみ(新版)』	清野 智昭	白水社	1300円 +税

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ドイツ語とはどんな言語か(入門編)	はじめにガイダンスとして、ドイツ語の仕組みとドイツ語圏の文化についてお話しします。	秋元(非常勤)
2	発音と表記法(入門編)	ドイツ語の読み方は覚えてしまえばとても簡単ですが、固有の規則があります。書き、発音してみましょう。	〃
3	人称代名詞と動詞(1)	動詞の人称変化、動詞の位置についての規則について学びます。	〃
4	Wで始まる疑問文	疑問文の作り方と答え方を学びます。	〃
5	人称代名詞と動詞(2)	名詞の性の三種類と格変化、単数形と複数形という計16パターンの変化形を学びます。	〃
6	冠詞	名詞についてのこの知識はドイツ語を学ぶ上で絶対に欠かせません。繰り返し練習して覚えましょう。	〃
7	Ja/Neinで答える疑問文	前回のおさらいもしながら、決定疑問文について学びます。	〃
8	定冠詞と人称代名詞	名詞の性と格に応じて人称代名詞を使い分ける練習です。	〃
9	時間の表現	日付と時刻の表現について練習します。	〃
10	前置詞(1)	時間表現に関わる前置詞について学びます。	〃
11	不規則変化動詞	不規則動詞をいくつか暗記してみましょう。最低6つの動詞を用いて例文を何度も発音してみます。	〃
12	助動詞	話法の助動詞を用いた場合の構文について学びます。	〃
13	所有冠詞	様々な事物について、それが誰の所有なのかを質問し答えられるように会話練習をします。	〃
14	表現練習(1)	自分と他者について、職業や学修などを言い表すための用法を学びます。	〃
15	表現練習(2)	買い物などの日常生活で使う表現を学んで会話練習をします。	〃

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
16	長文読解 (1)	長文読解にあたって必要な技法や戦略について学びます。	秋元 (非常勤)
17	命令形	日常生活の中で指示・依頼ができるように表現を練習します。	〃
18	前置詞 (2)	前置詞の格支配など、ドイツ語特有の用法について学びます。	〃
19	比較級と最上級	形容詞の比較変化について学びます。	〃
20	表現練習 (3)	食生活に関わる表現や語彙について学びます。	〃
21	否定文	nichtとkeinの使い分けについて練習します。	〃
22	長文読解 (2)	辞書を引きながら長文を正確に読むための練習をします。	〃
23	表現練習 (4)	趣味や嗜好などの点で自分と他者について話し合うための表現を練習します。	〃
24	人称代名詞 の対格	名詞の性・数・格に応じて適切な代名詞を用いることのできるよう練習します。	〃
25	時制(1)	過去形について学びます。	〃
26	時制(2)	現在完了形について、habenとseinの区別に注意して学びます。	〃
27	表現練習 (5)	過去の出来事について、過去形あるいは完了形を用いて自在に表現できるように練習します。	〃
28	「～がある」	自分が認知したものを表現できるよう、「es gibt」の文を練習します。	〃
29	表現練習 (6)	これからの予定、将来の計画について今までに学んだ文法事項を駆使して練習します。	〃
30	まとめ	文法・表現について学んだことを体系的に整理します。	〃

14. フランス語講読(選択)

[初級フランス語・文法・会話]

担当教員	小澤 卓哉 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	2単位	30コマ
履修目的・授業概要			
<p>フランス語は国連公用語(さらに国連事務局の作業言語)の1つであり、国際オリンピック連盟などの国際機関の公用語でもある。また「国境なき医師団」と「世界の医療団」における海外派遣では英語またはフランス語による業務遂行能力が求められる。このようにフランス語は現在も国際語の1つとしての地位を保つ一方で、カフェオレやクロワッサンなど日本語になった身近な単語も少なくない。</p> <p>この授業では所定の初級教科書を使って、フランス語の音声に慣れ、会話の重要な表現や初級レベルの文法事項などのフランス語の基礎が身につくよう目指す。ひとりでも多くの学生が、授業期間終了後もフランス語の学習を続けたいと思ってくれることを願っている。</p>			
到達目標			
<p>①綴り字と発音の規則を理解し、正しく発音できる。</p> <p>②各課の会話を声に出して自然に発音することができ、会話中の重要表現について単語や語句を入れ替えて演じることができる。</p> <p>③各課の文法事項(仏検5級～4級前半相当)を理解し、対応する文法問題と聞き取り問題を自力で解くことができる。特に、動詞・名詞・冠詞・形容詞の語形変化の規則を理解して記憶し、適切に運用することができる。</p>			
授業の形式			
<p>3コマ程度の授業で2課ずつ終了しながら17課まで到達する予定。各課、教員による会話文と文法の解説の後で、学生による口頭練習(CDを使った音読練習、学生どうしによる役割練習)をおこなう。ほかに宿題(文法問題と聞き取り問題)の答え合わせもおこなう。原則として1課終了毎にミニテストを実施して理解度をこまめに確認する。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>予習では付属CDをよく聴いて各課のディアログおよび新出動詞の活用などの発音がわかるようにしておくことが求められる。復習では宿題(文法問題と聞き取り問題)とミニテスト対策に加えて、CDを活用して授業中に終えた口頭練習をひとりでも声に出してできるようにしてほしい。答え合わせの終えた問題を自力で解けるようにすることは定期試験対策にもなる。初期は予習よりも復習に時間をかけて次の回に備えてほしい。授業内だけで学習事項のすべてを定着させることは不可能に近く、日ごろから目・耳・口・手を総動員して地道にコツコツ取り組む姿勢が求められる。</p>			
成績評価の基準等			
<p>定期試験60%、ミニテスト20%、その他の平常点(出席率・授業への参加状況・課題提出等)20%を目安に総合的に評価し、総合点100点中、80点以上を優、70点～79点を良、60点～69点を可、59点以下を不可とする。ただし、定期試験の得点率が50%未満は不可とする。原則的にミニテストの再テストは実施しない。出席については遅刻2回で欠席1コマに換算し、欠席時数が通算9コマ以上または連続6コマ以上は不可とする。なお、ボーダーライン直下の学生が下記参考図書巻末の模擬試験答案を期日までに提出した場合、その得点次第(最低60点以上)で評価を一段階アップする。</p>			
学生へのメッセージ			
<p>見た目(=文字)が英語に似ているから簡単そうだとタカをくくると、その中身(=発音・文法等)とのギャップに面喰らってしまうだろう。よって主体性・計画性・自律性がなく漫然と単位取得のみを目的とする向きには履修をオススメしない。むしろそのようなギャップを冷静に見つめ、楽しむぐらいの心の余裕を持てる学生を歓迎する。異質な言語と格闘して得られる経験は、異質な他者(例えば医療従事者にとっての患者)を理解し向き合っていく上でも活かされるのではないだろうか。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(教)ボン・ジュルネ!	ル・ルー プレナン、中川高行	白水社	2,592円
(参)ふらんす夏休み学習号2018	ふらんす編集部	白水社	(予)1,250円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス、導入	シラバスの補足、Alphabet、綴りと発音(母音字)など	小澤(非常勤)
2	導入	綴りと発音(子音字)、挨拶の表現など	〃
3	復習	Alphabet、綴りと発音、挨拶の表現など	〃
4	第1課	名詞の性、不定冠詞など	〃
5	第2課	名詞の複数形、不定冠詞、疑問文の作り方など	〃
6	第3課	主語人称代名詞と第1群規則動詞、定冠詞	〃
7	第4課	「～だ/～にいる(ある)」、否定文など	〃
8	復習	国籍、国名、職業など	〃
9	第5課	「持っている」、所有形容詞など	〃
10	第6課	「行く」/「来る」、縮約、「どこ(へ)」など	〃
11	復習	身のまわりのもの、交通手段、家族など	〃
12	第7課	部分冠詞、「つくる/～する」、形容詞の性数変化など	〃
13	第8課	比較級、最上級	〃
14	復習	色、形容詞など	〃
15	第9課	非人称構文、指示形容詞、疑問形容詞など	〃

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
16	第10課	複合過去(1)、過去分詞(1)	小澤 (非常勤)
17	復習	天気、季節、月、曜日など	〃
18	第11課	複合過去(2)、過去分詞(2)、「とる」、「いつ」など	〃
19	第12課	命令法、「どんな」「どうやって」など	〃
20	復習	時・場所を示す表現など	〃
21	第13課	中性代名詞(1)、「飲む」	〃
22	第14課	近接未来、近接過去、中性代名詞(2)、「どのくらい」など	〃
23	復習	食べ物・調味料、飲み物など	〃
24	第15課	代名動詞、「なぜ」など	〃
25	第16課	補語人称代名詞(直接目的)など	〃
26	復習	代名動詞、衣類など	〃
27	文化	視聴覚資料の鑑賞	〃
28	第17課	補語人称代名詞(間接目的)など	〃
29	復習と補足	さまざまな語彙、動詞、基本文型など	〃
30	まとめ、文化	全体のまとめ、または文化 (受講者の希望に応じて決定)	〃

15. ロシア語講読(選択)

[ロシア語・文法構造]

担当教員 佐藤 亮太郎 (非常勤)			
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	2単位	30コマ
履修目的・授業概要			
<p>ロシア語は、北海道に隣接するロシア連邦のみならず旧ソ連邦構成国でも広く使用されている。北海道では特に関係の深い言語でもある。近年は医療分野でも各地で提携の機運が見られる。講義は、ロシア語文法の基礎を身につけること、基本的語彙の獲得と文法の枠組みを理解することを通して、その後のさらなる自学のための基盤を身につけることを目的とする。また、言語学習の励みとなるようにロシア文化に関する内容も、適宜、紹介する。</p>			
到達目標			
<p>到達目標1:ロシア語学習の最初の壁となる文字と発音が理解できる。 到達目標2:事後の学習に必要な基本語彙を習得する。 到達目標3:語形変化が複雑なロシア語文法の概略を理解する。 到達目標4:学習事項を応用し、基本的な文を作成・活用できるようになる。</p>			
授業の形式			
<p>①文字と発音、②文法、③基本語彙・表現、④応用とをそれぞれ織り交ぜて講義を行う。教科書の他、随時、配布プリントを利用する。また、随時、ロシアに関連する文化的・歴史的事項について触れていく。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>文字と発音に慣れるために、必ず講義前後に学習を行うこと。また、学習段階に沿って、小テストを行い、習得知識を確認するので準備が必要である。半年という短い講義期間を補うために、必要に応じて宿題も課す。</p>			
成績評価の基準等			
<p>講義内小テスト(5回)・宿題、出席、期末試験を合わせて評価する。小テスト(30%)、出席・宿題等の講義での取り組み(20%)、期末試験(50%)を評価の配点とする。優・良・可の基準は最終的な得点から算出する。 優:100-80 良:79-70 可:69-60 以下の場合には不合格とする。 ①11回以上の欠席、②期末試験が50点以下、③試験における不正</p>			
学生へのメッセージ			
<p>見慣れない文字と複雑な文法があり大変ですが、新しいものに挑戦し、理解する喜びを感じてほしいと思います。とにかく学習事項の積み重ねが大事です。講義内容が継続しているので、欠席が複数回にまたがらないよう注意して下さい。みなさんの学習項目の理解度に応じて、シラバスの順序を変更する場合があります。</p>			

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス	講義ガイダンス・ロシア語の概説	佐藤(非常勤)
2	文字と発音	アルファベットの名称	〃
3	〃	アルファベットの名称と発音	〃
4	〃	発音規則について	〃
5	〃	発音規則について	〃
6	語彙	基本単語の習得	〃
7	〃	基本単語の習得	〃
8	〃	文字と発音まとめ、小テスト1	〃
9	平叙文・疑問文・否定文	基本的な文の構成	〃
10	〃	基本的な文の構成	〃
11	代名詞等	所有代名詞・形容詞	〃
12	〃	所有代名詞・形容詞	〃
13	格の概念	ロシア語の文法構造の概説・小テスト2	〃
14	動詞変化	動詞第1変化	〃
15	〃	動詞第2変化・不規則変化	〃

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
初級ロシア語20課	桑野 隆	白水社	1900円 +税

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
16	格変化	対格について	佐藤 (非常勤)
17	”	生格について	”
18	”	所有の表現・小テスト3	”
19	”	前置格について	”
20	動詞変化	移動の動詞	”
21	”	動詞の過去形	”
22	格変化	与格について	”
23	”	無人称文	”
24	”	造格について	”
25	表現	小テスト4(格変化)・副詞	”
26	”	数詞・数詞を用いた表現	”
27	”	数詞を用いた表現	”
28	”	会話表現のための練習1	”
29	”	会話表現のための練習2	”
30	まとめ	学習事項整理の小テスト5	”

16. 中国語講読(選択)

[中国語 中国文化 異文化交流]

担当教員	江尻 徹誠 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	前期	2単位	30コマ
履修目的・授業概要			
<p>日常生活に漢字を用いるわたしたちにとって、中国語は比較的身近に感じられる言語の一つである。ところが、実際に中国語にふれてみると、同じ漢字を用いているのに、表現の異なることが多く、発音も全く異なるため、学習において留意すべき点も多い。</p> <p>本講義ではまず中国語の発音を身につけ、文法事項を丁寧に学びながら、一定水準の中国語を習得することと、中国語によって構成された文化の一端を理解することを履修目的とする。</p>			
到達目標			
<p>中国語の発音と受け答えや会話を練習しながら、日常的な表現・語彙を習得し、中級程度の中国語会話や作文ができるようになることを第一の到達目標とする。また、医療関係の用語についても、関連する問診文を学ぶことを通して、実際の医療現場で中国語を用いたやりとりが必要となった際に、患者の意思表示や要求をくみとれる語学力を養成することを最終的な到達目標とする。</p>			
授業の形式			
<p>中国語の発音方法の訓練を徹底し、文法事項や単語については、授業ごとに小テストを行う。また、中国語によるレポート(3200字程度)の作成を中間試験とし、期末には筆記試験と、聴力と会話力を問うための口頭試験を行う。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>講義ごとに必ず課題を設け、提出できない者は欠席扱いとする。単語および文法事項に関する小テスト(評価に直結する)を毎回行うため、その出題範囲(単語50~60、文法事項5点前後)について、特にしっかり予習する必要がある。</p>			
成績評価の基準等			
<p>一、評価：下記課題の総点数で6割以上を取得したものが合格(括弧内は満点)</p> <p>①毎回実施する小テストの合計点(150)、②中間試験の中国語作文の点数(250)、③発音および会話試験の合計点(200)、④初回授業時理解度試験の点数(100)、⑤期末試験の点数(300)の総計(x/1000)で決定。5つの課題のうち、いずれかひとつでもその得点が6割を下回ると、例外なく失格とする。上記計算式を用いて、600~749/1000=可、750~849/1000=良、850~1000/優とする。</p> <p>二、失格(不合格・不可)の基準：遅刻2回で欠席1回とする。欠席総数5回超の学生は4000字以上のレポート(欠席日より二週間が期限)の提出を義務とし、未提出は失格とする。小テストは6割以下の得点を全て0点換算として合計点に加え、これを3回繰り返したものは失格とする。中間課題の中国語作文の不提出、発音・会話試験の無断欠席および試験等での不正行為は失格とする。講義中の余計な私語・不適切な行為は退室の上で欠席、程度によっては失格とする。</p>			
学生へのメッセージ			
<p>中国語では発音の正しい理解と耳を使った聞き取りが重要なため、講義での反復練習には積極的に参加すること。評価・失格に関する規定は一切の例外を認めないため、中国語を習得しようという意志の強い学生のみ受講を許可する。初回の講義ではガイダンスののち発音学習を開始し、評価に直結する最初の理解度試験を行うため、中国語の学習を希望する学生は必ず参加すること。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
中日辞典(第3版)		小学館	8100円
講談社中日辞典(第3版)		講談社	8208円
中国語発音完全マスター	紹文周	アスク	1944円
医療系学生のための初級中国語	山田真一	白帝社	2700円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	中国語の基礎	中国語とは	江尻(非常勤)
2	"	発音を学ぶ上で四声・ピンインについて理解度試験	"
3	発音練習	母音と子音について	"
4	"	単母音を学ぶ	"
5	"	複母音を学ぶ(一)	"
6	"	複母音を学ぶ(二)	"
7	"	そり舌音・舌歯音を学ぶ 鼻母音を学ぶ	"
8	"	声調変化について 発音試験	"
9	文法学習 講読	簡単な表現	"
10	"	挨拶表現 文章の構造	"
11	"	主語+動詞+目的語	"
12	"	疑問代詞疑問文	"
13	"	推量を表す文末助詞“吧”	"
14	"	指示代詞	"
15	"	“的”の用法	"

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
16	文法学習 講読	被修飾語	江尻 (非常勤)
17	”	反復疑問文 量詞	”
18	”	会話試験	”
19	”	方位名詞	”
20	”	”在”と”有”	”
21	”	助動詞（一）	”
22	”	助動詞（二）	”
23	”	助動詞（三）	”
24	”	選択疑問文 会話試験	”
25	”	状態補語 方向補語	”
26	”	結果補語 可能補語	”
27	”	二重目的語 経験と完了	”
28	”	兼語文	”
29	まとめ	要点のまとめ（一）	”
30	”	要点のまとめ（二）	”

【第1学年後期】

17. 哲学基礎(選択)

担当教員	両瀬 渉 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
死すべき人間が、「どう生きるか」という課題は、古代より哲学の領域であり、一人の人間にとって、「死」ということをどのように受け止めたら良いのかということ課題とするのが「死生学」である。特に、「病」のなかにいる人々は「生きること」と「死ぬこと」の合間に身を置いて苦悩している。誰も「病気になる」ことを望んではいないが、誰にとってもそうなる可能性がある以上、そのことから逃げ出したり、先送りにしないで「病」や「死」について考えてみる必要がある。この講義では、こうした問題に真剣に取り組んだ先人の思想を学ぶ。西欧の思想とともに、東洋、特にブッダやわが国における人々の「病死観」についても紹介する。			
到達目標			
①理解 紹介した思想家の哲学的議論の基本、キーワードを理解する。 ②批判 個々の問題について自分自身で考えてみるという態度と、哲学的な思考を実践できる能力を身につける。 ③表現 講義中に説明したキーワードに基づいて、自らの考えを1,000字程度にまとめることができる。			
授業の形式			
講義を中心(配布プリント・スライド使用)として授業を進めます(1回の講義で、1つのテーマを取りあげて説明してゆきます)。教科書は使用しませんが、資料を配付します(必要に応じて、参考書等は授業で紹介します)。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
次回講義のためのプリントを事前に配布しますので、必ず一読してから講義にのぞんでください。講義の開始前に、前回講義の復習のためのクイズをします。			
成績評価の基準等			
出席状況：講義への出席も評価の基準とします(5回以上欠席の場合評価の対象外とする)。 授業態度：講義前に行うクイズの理解度を評価します。 レポート：試験は行わずレポートを提出してもらいます(レポートのテーマについては授業の中で説明します)。			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
講義を中心としますが、みなさんからの積極的な議論も期待しています。授業には気楽に参加し、とにかく「自分自身で考える」ということを試みてください。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参)『ブラック・ジャック・手塚治虫漫画全集』	手塚 治 虫	講 談 社	
(参)『死ぬときに後悔すること』	大 津 秀 一	致 知 出 版	1,500円
(参)『バイドン』	岩田靖夫訳	岩 波 文 庫	600円
(参)『ブッダ最後の旅』	中 村 元 訳	岩 波 文 庫	660円
(参)ハイデッガー『存在と時間』1-4	熊野純彦訳	岩 波 文 庫	各1,260円
(参)『ハイデッガー哲学入門』	仲 正 昌 樹	講談社現代新書	820円
(参)『世界の名著29』		中央公論社	
(参)清沢満之『わが信念』	藤田正勝訳	法 蔵 館	2,000円
(参)『納棺夫日記』	青木新門	文 春 文 庫	467円
(参)『僕の死に方』	金子哲雄	小 学 館	1,300円
(参)『教誨師』	堀 川 恵 子	講 談 社	1,700円
(参)『死の話をしよう』	斉 藤 慶 典	P H P 研 究 所	1,700円

コマ数	履修主題	履 修 内 容	担当教員
1	オリエンテーション	授業の概要や講義の進め方、評価の方法などを説明します。	両瀬 (非常勤)
2	『ブラック・ジャック』に学ぶ(1)	『ブラック・ジャック』(DVD)を鑑賞する。	〃
3	『ブラック・ジャック』に学ぶ(2)	ブラックジャックは医師として、人間の死という問題でジレンマに陥るが、そのジレンマの意味を問い、学ぶ。	〃
4	『死ぬときに後悔すること』に学ぶ	多くの患者の死を見届けた緩和医療医が考える「死生観」を学ぶ。	〃
5	ソクラテスに学ぶ	『バイドン』をテキストに、死刑を宣告され死んでいくソクラテスの「人生の美学」を学ぶ。	〃
6	ブッダに学ぶ(1)	ブッダは80歳にして生まれ故郷をめざして人生最後の旅に出る。その心境と基本的な教義を学ぶ。	〃
7	ブッダに学ぶ(2)	旅の途中、病の中でブッダは死をむかえるが、その時の言動や周囲とのコミュニケーションから、ターミナルケアでの可能性を学ぶ。	〃
8	ハイデッガーに学ぶ	『存在と時間』をテキストに、人間が本来的には「死へ望む存在」であることを学ぶ。	〃
9	パスカルに学ぶ	パスカルは「肉体の病気・魂の良薬」と言っているが、病気が私たちにもたらす意味を学ぶ。	〃
10	清沢満之に学ぶ	明治の思想家で僧侶の清沢満之は肺結核を患い、若くして亡くなった。西欧の思想を先駆的に学びながらも仏教に帰依したが、その独自の「死生観」を学ぶ。	〃
11	『納棺夫日記』に学ぶ(1)	映画『おくりびと』を鑑賞する。	〃
12	『納棺夫日記』に学ぶ(2)	直接死体に接する「納棺夫」という職業がある。ある納棺夫が見た「死」の光景と、そこから考察した「生」の意味を学ぶ。	〃
13	『僕の死に方』に学ぶ	売れっ子流通ジャーナリストは、自らの死をどのようにプロデュースしたのか?	〃
14	『教誨師』に学ぶ	死刑囚と向き合い、死刑執行の場にも立ち会う「教誨師」が語る「死生観」を学ぶ。	〃
15	『死の話をしよう』に学ぶ	哲学者・斉藤慶典による、ジュニアとシニアのための死生学入門書をテキストに、今までの講義全体を総括します。	〃

18. 言葉と文化(選択)

[ジェンダー、文法、言語相対論、多様性と普遍性]

担当教員	◎桑名保智・本間里美(非常勤)・三好暢博・戸塚 将		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
言葉の使用はその背景となる文化や社会制度を色濃く反映しています。しかし、その一方で、言語普遍性に関する現象が存在することもまた事実です。この授業では、言葉と文化をめぐる基本的論点が言語の生得的特質と後天的特質という二面性に深く関係していることを学びます。			
到達目標			
社会制度及び文化的観点から、ジェンダーについて考察し、言葉とジェンダーの関係に内在する諸問題について理解する。 言語分析という観点から、文法的性(grammatical gender)の基本的な概念、語彙・語順と文化との対応関係について理解する。 言語相対論の概要を説明できる。 制度としての言葉の特質と言語普遍性に関する言葉の特質を理解する。			
授業の形式(板書、プリント、視聴覚機器の活用、学外見学など)			
この授業は、言葉と文化をキーワードとし、4人の講師が交代で担当する形式で行います。基本的に講義形式で展開し、必要に応じてグループワーク等での授業活動も取り入れます。講義資料は、原則として電子ファイルで配布しますが、プリントを配布する場合もあります。課題はweb上での提出を予定しています。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
授業の最後に、次回講義に関する簡単な説明と参考文献を紹介するので、必ず目を通しておくこと。次回講義の主題については各自調べておくこと。1回の授業につき2時間程度の準備学習を想定している。			
成績評価の基準等			
授業終了後に提出するリアクションペーパー及び課題の内容で評価し、総計100点を時間数に按分する。【優】80点以上、【良】70点以上～80点未満、【可】60点以上～70点未満、【不可】1) 60点未満; 2) 3回連続で欠席した場合; 3) 通算で5回以上の欠席			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
この授業では抽象的な内容も扱うため、集中して授業に臨むことはもちろん、各自が予習と復習をすることによって履修内容の理解を深めることが求められます。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス	ガイダンス、「言葉」と「文化」をめぐる基本的論点を理解する。	桑名・三好
2	ジェンダー①	ジェンダーとは何かを学ぶ	本間(非常勤)
3	ジェンダー②	イギリス文学に見られるジェンダー①	〃
4	ジェンダー③	イギリス文学に見られるジェンダー②	〃
5	文法における性①	文法的性とは何かを理解する	桑名
6	文法における性②	諸言語における文法的性の多様性と普遍性を理解する	〃
7	脱構築①	脱構築とは何かを学ぶ	本間(非常勤)
8	脱構築②	言葉が作り上げた「ジェンダー」を問い直す	〃
9	制度としての言葉	禁忌・蔑視の言葉に反映される社会的価値について学ぶ	三好・戸塚
10	語彙と文化の関係①	特定の文化における語彙の意味的多様性を理解する	桑名
11	語彙と文化の関係②	言語間における語彙の意味の対応関係を理解する	〃
12	言語相対論①	言語相対論の概要を学ぶ	三好
13	言語相対論②	言語相対論の守備範囲を理解する。	〃
14	語順と文化の関係	諸言語の語順を概観し、文化との関係の有無を理解する	桑名
15	「言葉」はなぜ異なるか	「言葉」の多様性に隠れている普遍性を学ぶ	戸塚

19. 医療文化史(選択)

[ポピュラー・カルチャー 医師像 看護師像 医療技術 先端医療]

担当教員	工藤 直志		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
ポピュラー・カルチャー（映画、テレビドラマ、大衆小説、マンガなど）を読み解くことで、一般の人たちが医療に抱いているイメージを把握する。また、ポピュラー・カルチャーに登場する医療専門職（医師、看護師）や病気・障害には、どの程度まで現実が反映されているのか、どのような理想が込められているのかを理解する。			
到達目標			
①ポピュラー・カルチャーで描かれた医療専門職や病気・障害のイメージが理解できる。 ②ポピュラー・カルチャーでの医療の描かれ方の問題点を指摘することができる。 ③医療の現実に応じて、医療をどのように描くべきかを考えることができる。			
授業の形式			
特定の教科書は用いない。毎回の授業で配付する資料を用いて講義形式で進める。各コマで授業内容に関わる課題や授業の質問などを、所定の用紙に記入して提出する。 授業では、講義内容の理解を助けるために、視聴覚資料などを積極的に活用する予定である。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
具体的な準備学習（予習）は求めません。普段から医療や福祉を扱う作品にできるだけ多く触れて、授業内容との関連を考えてみてください。 配付資料の内容を復習し、疑問点や関心を持ったことは質問したり調べたりして、15回目のミニレポートの準備をしてください。また、復習として、授業内で紹介する参考図書を積極的に読むことが望ましい。			
成績評価の基準等			
授業内の課題（60%）と15回目のミニレポート（40%）から成績を評価する。欠席回数6回以上の場合は、成績評価を「不可」とする。			
学生へのメッセージ			
医師や看護師はどのような人たちだと思われているのか。どのような仕事をしている人たちなのか。新しい治療法はどのように受けとめられているのか。このようなことを、さまざまな作品を手がかりとして考える授業です。この授業内で扱った作品に興味を持ったときは、ぜひ手にとって読んで（観て）みてください。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス	本科目のねらい、授業計画、成績評価などを理解する。	工藤 (社会学)
2	ポピュラー・カルチャー	ポピュラー・カルチャーとは何かを学ぶ。	〃
3	医療と文化	ポピュラー・カルチャーでの医療の描かれ方の類型を理解する。	〃
4	医師(1)	研修医が描かれた作品を題材にして、研修医の現状への理解を深める。	〃
5	医師(2)	医師が描かれた作品を題材にして、名医のイメージを問い直す。	〃
6	医師(3)	『赤ひげ』という作品から、名医について問い直す。	〃
7	医師(4)	医師が描かれた作品を題材にして、医師の理想像を考える。	〃
8	看護師(1)	看護師を扱った作品を題材として、白衣の天使のイメージを問い直す。	〃
9	看護師(2)	看護師を扱った作品を題材として、看護師のキャリアの多様性を学ぶ。	〃
10	看護師(3)	看護師を扱った作品を題材として、看護師の仕事への理解を深める。	〃
11	臓器移植	臓器移植を扱った作品を題材として、先進医療の受容のあり方を理解する。	〃
12	脳死	脳死を扱った作品を題材として、先進医療の受容のあり方を理解する。	〃
13	不妊治療	不妊治療を扱った作品を題材として、出産と育児の現状を理解する。	〃
14	発達障害	発達障害を扱った作品を題材として、社会と障害の関係への理解を深める。	〃
15	課題	課題に取り組み、ミニレポートを作成する（資料などの持ち込み可）。	〃

20. 数学概論(選択)

担当教員	◎ 寺本 敬		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1・2学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>線形代数と微分積分は、現代科学技術のあらゆる分野の基礎となる数学のあらゆる分野に用いられ、総合大学の多くが導入年次の授業科目として採用している。複数の数値の集合であるデータを扱うとき、それを表にひとまとめすると便利であることは、日常よく経験することである。この表を数学として表したものがベクトルであり、行列である。これら行列の演算の性質から始まり、発展的な多変量解析、機械学習によるデータ解析手法を学ぶために必要な固有値や固有ベクトルについて学ぶ。</p>			
到達目標			
<p>抽象化した数学的知識と基礎計算力の獲得を目標とします。高校数学(数III)程度の微分積分の応用についての基礎を前提知識とします。</p>			
授業の形式			
<p>講義室での座学形式で行い、板書とプロジェクターを併用します。市販教科書(線形代数)を指定していますので、3回目授業時までに購入してください。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>市販教科書の問題を授業中に受講者に解いてもらいますので、プリントで配布指示された箇所を各授業回前に確認する必要があります。</p>			
成績評価の基準等			
<p>授業時間数の3分の2以上の出席が必要です。その上で、プリントで指示した問題への取り組み、口頭試問、小テストの点数を加味して総合的に判断します。</p>			
学生へのメッセージ			
<p>講義はできるだけ丁寧に行うつもりですが、高等学校の時と比較するとスピードが速く感じられるかもしれません。質問は授業時間内に限らず対応しますので、遠慮せずにお尋ねください。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(教)入門線形代数	三宅敏恒	培風館	1,500円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス	学習目的、到達目標	寺本
2	線形代数	行列とその演算	寺本
3	線形代数	基本変形と連立1次方程式1	寺本
4	線形代数	基本変形と連立1次方程式2	寺本
5	線形代数	行列式とその性質1	寺本
6	線形代数	行列式とその性質2	寺本
7	線形代数	クラメールの公式	寺本
8	医学数学	医学における数学的考え方(病理形態1)	寺本
9	医学数学	医学における数学的考え方(病理形態2)	寺本
10	線形代数	ベクトル空間と線形写像1	寺本
11	線形代数	ベクトル空間と線形写像2	寺本
12	線形代数	固有値と固有ベクトル1	寺本
13	線形代数	固有値と固有ベクトル2	寺本
14	線形代数	内積空間	寺本
15	まとめ	講義全体のまとめ	寺本

21. 法学(選択)

担当教員	黒川伸一 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>医療を主たる題材としながら法学の基礎的な知識を学んでいきます。近時、医療現場で生じるさまざまな紛争が裁判所によって法的に解決され、またそのような紛争が以前にも増してマスコミによって注目されています。本講義では、そのような紛争について裁判所がどのように解決しようとしているのか、具体的事例にそって検討しながら、法の基礎的な知識を身につけることを目的とします。</p>			
到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・法の基本構造がわかるようになること。 ・かような基本構造を医療現場へ応用できるようになること。 ・医療と法の基礎的な関係性について理解できるようになること。 			
授業の形式			
<p>基本的には講義形式で進めます。必要事項は板書していく予定ですので、ノートをとるようにしてください。また、講義では実際の法律の条文を多用しますので、小型の六法でかまいませんので、入手しておいてください。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>事前準備は特に必要ありませんが、時事問題を取り上げることもあるので、新聞には目を通しておいてください。復習としては講義ノートを見直しておくことが必要となります。</p>			
成績評価の基準等			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 定期試験(100点)で評価します。 2. 次のいずれかの場合は不合格となります。 <ol style="list-style-type: none"> ①定期試験の結果が60点に満たない場合 ②欠席が6回以上の場合 			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
<p>法律は決して暗記の科目ではありません。授業に積極的に参加することによって、法的な物事の考え方に触れてみてください。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
ポケット六法		有斐閣	2,000円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	義務について1	医師法の規定のうち、応招義務と診療拒否を題材として、義務について考える。	黒川(非常勤)
2	義務について2	応招義務に関する判例の展開について検討する。	〃
3	自己決定権1	患者の権利として重要な自己決定権について、いわゆるエホバの証人輸血拒否訴訟をもとに、検討する。	〃
4	自己決定権2	いわゆる東大AVM訴訟をもとに、自己決定権を実現するインフォームド・コンセントのあり方について検討する。	〃
5	自己決定権3	生命に関わる自己決定としての安楽死、尊厳死の問題について、リーディング・ケースとなっている東海大学事件に検討を加える。	〃
6	自己決定権4	安楽死・尊厳死の問題について、いわゆる川崎協同病院事件に対する判決を検討する。	〃
7	自己決定権5	リプロダクションに関わる自己決定について、人工妊娠中絶の問題を中心に検討する。	〃
8	自己決定権6	望みリプロダクションの自己決定権の内容として、望まない妊娠をしない権利は認められるか。	〃
9	法学における生と死の概念1	胎児の権利能力などの問題を中心に、法学が出生をどのように定義しているか検討する。	〃
10	法学における生と死の概念2	脳死と臓器移植の問題を取りあげながら、法学における死の捉え方を検討する。	〃
11	薬害と裁判	薬害と国の責任について、いわゆる薬害クロロキン訴訟を題材に検討する。	〃
12	男女平等1	いわゆる福岡事件を例に取りあげて、セクハラと性別による差別について検討する。	〃
13	男女平等2	セクハラに関する具体的な事案を通して、性別による差別について検討する。	〃
14	プライバシー権1	医療機関は疾病情報を扱うので個人情報に対する十分な配慮が求められる。個人情報保護について、具体的な判例をもとに検討する。	〃
15	プライバシー権2	個人情報保護法制について、具体的に検討を加える。	〃

22. 経済学(選択)

担当教員	江口尚文(非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>経済とは、製品(自動車など形があるもの)やサービス(医療など形がないもの)を「生産」および「消費」する過程のことです。この過程で、好況・不況、インフレ・デフレ、就業・失業など様々な経済現象が起こります。そのメカニズムを説明するのが経済学です。ただし説明すべき領域は幅広く、限られた時間ですべてに触れることはできません。そこで当講義では、生産・消費の中核にある企業の活動に絞り込んで経済を学びます。</p> <p>私たちは一人で大きな仕事はできません。だから企業という組織を作ります。数十万人を擁する巨大企業から、夫婦二人の小企業まで、企業組織は多様です。ただし、企業はすべて共通に、経済的な効果・効率を求めて行動します。具体的には、だれにどのような価値を提供するか、その価値をどのように生み出すか、これらが企業の課題になります。病院も広い意味での企業であり、この課題を避ければ倒産に追い込まれてしまいます。</p> <p>講義におけるキーワードは「企業」「組織」「戦略」の3つです。①企業はどのような存在なのか。金儲けが企業の目的ではありません。②企業において組織はどのように運営されているのか。運営の仕方によって経済的な効率が決まります。③組織はどのような戦略で動いているのか。戦略の良さが経済的な効果に繋がります。以上、大きく3つについて理解を深め、企業が抱える課題を解決できる力を身に付けたいと考えています。</p>			
到達目標			
<p>① 経済現象の発生メカニズムを理解する。 ② 経済における企業の役割について理解する。 ③ 企業の組織運営について理解する。 ④ 企業の経営戦略について理解する。</p>			
授業の形式			
講義			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>常に新聞やテレビなど様々なメディアを通して、経済、中でも企業活動に関わるトピックには興味を持っておく。その上で講義に臨み、講義内容に関連した興味あるトピックについては、教員に対する質問と講義後の内容整理で講義ノートを充実させる。この繰り返しによって知識を深めていく。</p>			
成績評価の基準等			
<p>試験による①～④の理解度、および⑤出席状況で評価する。括弧内は評価割合である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①経済現象(20%)、②企業理論(20%)、③経営組織論(25%)、④経営戦略論(25%) ・⑤出席状況(10%) 			
学生へのメッセージ			
<p>いまや病院といえど、簡単に経営できる時代ではなくなってきました。企業を見る目を養い、企業が動く論理を知ることは、将来、病院という企業を支えていくみなさんにとって意義あるものだと考えます。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参)ゼミナール経営学入門	伊丹敬之・加護野忠男	日本経済新聞社	3,000円
(参)経営管理	塩次喜代明 他	有斐閣	1,900円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	経済と経営	経済社会における企業活動の重要性を理解する。企業は経済の中核に位置する。経営を通して、使用価値、雇用、生きがい、街の元気など、我々に重要なものを提供している。	江口(非常勤)
2	企業の役割	企業活動の本質は価値創造であることを知る。企業の目的は、社会が求める価値を創造することである。利益を第一義的に追求する企業は、早晚、倒産する。	〃
3	市場の中の企業	企業を取り巻く市場について理解する。売り手と買い手が出会う市場は、企業が制御できない環境である。企業は4つの市場に囲まれ、環境の中に生きる存在である。	〃
4	企業の経営	経営という行為について学ぶ。企業活動の主目的は経営である。そこには組織の問題と戦略の問題という、大きく2つの問題がある。	〃
5	組織とは何か	組織はなぜ生まれるのかを知る。我々は一人で大きな仕事はできないため組織を作る。企業は組織の側面を併せ持つ。大きな仕事を目指して、組織は次第に成長していく。	〃
6	機能別組織	機能ごとに部門化した組織について学ぶ。機能ごとに分業して部門化すれば機能別組織になる。たとえば仕入れ部門、製造部門、販売部門、などの部門化になる。	〃
7	事業部制組織	事業ごとに部門化した組織について学ぶ。機能でなく事業で部門化すれば事業部制組織になる。病院ならたとえば、内科部門、外科部門、眼科部門、などの部門化になる。	〃
8	持株会社組織	親会社と子会社、およびM&Aなどについて学ぶ。企業は子会社を持つ持株会社になることも多い。その際、M&A(合併・買収)の手法が取られることもある。	〃
9	戦略とは何か	経営戦略について理解する。一貫した行動パターンが経営戦略である。たとえば、コストダウンを重視して低価格、差別化を重視して高価格、など企業ごとに特徴がある。	〃
10	成長ベクトル	企業が成長するパターンについて学ぶ。企業は生き残るために成長を志向する。成長パターンは、市場浸透、製品開発、市場開発、多角化、などの4つに類型化できる。	〃
11	競争戦略	競争に勝つための戦略を考える。我々は至る所で競争に巻き込まれる。そこで勝ち組になるには効果的な戦略が必要となる。企業の戦略は、我々の競争にもヒントを与える。	〃
12	業界の競争構造	競争に影響を与える構造を知る。我々の行動は、目に見えない構造にも影響を受けている。競争に勝つにはその構造を知らねばならない。競争要因は5つに構造化できる。	〃
13	3つの基本戦略	競争に勝つための基本戦略について学ぶ。あらゆる業界競争に適用できる3つの基本戦略がある。コストリーダーシップ戦略、差別化戦略、集中戦略である。	〃
14	多角化戦略	事業多角化を理解する。社会貢献度を高めるには、複数の製品・事業を持ち多角化するのが効果的である。たとえば医療業では、多数の診療科を持つ総合病院がその例になる。	〃
15	資源の配分	企業の資源配分について学ぶ。資金、技術、人材など経営資源は限られている。多角化した企業では各事業への資源配分が課題になる。PPMIは有効なツールになる。	〃

23. 医療人間学(選択)

担当教員	片山晴夫 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
本講義においては、医療に関わるテーマ（医者としての森鷗外、生老病死の問題、患者と家族、ホスピスへの対応等）について、文学作品や医療に携わっている専門家の文章を読み解きながら、人間存在に対する視野を広めていくとともに、「生きること」についての深い理解と認識を習得する。また、将来において医療関係の仕事につくであろう学生諸君にとっては、それぞれの専門的な領域において必要とされる思考力、判断力、表現力を涵養することを本講義の目的とする。			
到達目標			
①国木田独歩と森鷗外の「人と文学」について理解を深めるとともに、その内容を的確に文章化することができる。②山本太郎、二ノ坂保喜、徳永進の文章を読み解き、その内容を文章にまとめつつ自分の意見等を発表することができる。			
授業の形式			
基本的には「講義」形式と「アクティブ・ラーニング」形式を併用する。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
各回の授業において配布されたプリントの内容を理解して確認するとともに、事後の発表（文章化）に備えておくこと。			
成績評価の基準等			
①出席点 30点（2点×15コマ） ②レポート 70点 ③授業時の態度・発言内容により加点する。③レポートでは、論点やテーマを明確に提示しているか、論理的思考に基づいて文章化されているか、的確な日本語表現となっているか等を評価の観点とする。			
学生へのメッセージ			
思考力・判断力・表現力を高めていくことと、問題解決に対する積極的な関心・意欲・態度を持続していくことを心がけてほしい。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
医療人間学のトリニティー	藤尾 均	太陽出版	5,040円
薬と文学	千葉正昭	社会評論社	2,200円
無意識という物語	一柳 廣孝	名古屋大学出版会	4,600円
森鷗外－国家と作家の狭間で－	山崎 一 穎	新日本出版社	1,900円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	本講義のガイダンス	本講義のねらい・評価に関する説明および坪内逍遙の小説論を教材とする講義	片山 (非常勤)
2	国木田独歩「春の鳥」	発達障害をもつ少年「六歳」と彼の母親の心情を読む	〃
3	同上	同上	〃
4	森鷗外「妄想」	作者自身をモデルとする「白髪翁」の「語り」を読む	〃
5	同上	同上	〃
6	同上	同上	〃
7	池内紀『「椋鳥」の秘密』	森鷗外が記した海外文化情報を読む	〃
8	同上	同上	〃
9	山本太郎「人は独りで生きていけない」	「なぜ『病』は起こるのか」についての筆者の現状報告を読む	〃
10	二ノ坂保喜「死の再発見」	在宅ホスピスに対する筆者の取り組みを考える	〃
11	徳永進「コミュニケーションとディスコミュニケーション」	キーワード「オンリー、リスニング」について考える	〃
12	同上	同上	〃
13	徳永進「親と子」	終末期医療現場における「家族と患者」の関係を考える	〃
14	同上	同上	〃
15	まとめ	本講義で気づいたことや考えたことを、受講学生それぞれが発表して議論する	〃

24. 比較文化論(選択)

[ヴィクトリア朝・ジャパニズム・比較文化]

担当教員	本間 里美 (非常勤)		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>本授業では、ヴィクトリア朝のイギリスの歴史とともに、ジャパニズムが同時代に与えた影響、同時代のイギリス人から見た日本の文化について理解することを目的とする。講義の前半では、産業革命期であったヴィクトリア朝の歴史、変化した中産階級の消費行動、万国博覧会が人々の消費行動に及ぼした影響について授業を行う。以上のような時代背景を踏まえた上で、ジャパニズムがファッション、絵画等広範囲にわたってヴィクトリア朝に与えた影響を理解してもらいたい。後半の講義では、イギリス人が日本文化をどのようにとらえていたのか、日本を訪れたイギリス人の視点から考察する。</p>			
到達目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. ヴィクトリア朝の歴史を理解する。 2. 同時代の人々の消費行動の変化を理解する。 3. ジャパニズムがヴィクトリア朝の文化に与えた影響について理解する。 4. 同時代のイギリス人が日本文化をどのようにとらえていたのか理解する。 			
授業の形式			
講義形式とし、テーマに応じた資料プリントを配布する。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
毎回の講義内容に関して復習を行ない、期末試験に備えてもらいたい。			
成績評価の基準等			
<ul style="list-style-type: none"> ● 評価の配分 出席点15% (欠席1回で1%、遅刻1回で0.5%の減点とする。遅刻2回で欠席1回分とする。) 期末試験85% ● 評価基準 80点以上 優、70-79点 良、60-69点 可、60点未満 不可 ● 5回以上欠席した者は不可とする。 			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
日英文化の比較を通して、自国の文化に対する理解を深め、ヴィクトリア朝のイギリス文化への関心を持ってもらいたいと思います。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参) 唯美主義とジャパニズム	谷田博幸	名古屋大学出版会	5,500円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス・オリエンタリズム	評価方法・授業計画 オリエンタリズムの歴史	本間 (非常勤)
2	歴史①	ヴィクトリア朝の歴史	〃
3	歴史②	生産と消費の歴史	〃
4	万博	万博とジャパニズム	〃
5	ジャパニズムの影響①	ファッション	〃
6	ジャパニズムの影響②	オペレッタ	〃
7	ジャパニズムの影響③	唯美主義	〃
8	ジャパニズムの影響④	室内装飾	〃
9	ジャパニズムの影響⑤	絵画 (ピアズリー)	〃
10	ジャパニズムの影響⑥	絵画 (ホイッスラー)	〃
11	ジャパニズムの影響⑦	絵画 (ロセッティ) ブックデザイン	〃
12	ジャパニズムの影響⑧	オスカー・ワイルド	〃
13	イギリスから見た日本文化①	風刺漫画雑誌の中に見る日本文化①	〃
14	イギリスから見た日本文化②	イギリス人が見た日本①	〃
15	イギリスから見た日本文化③	イギリス人が見た日本②	〃

25. 医療のラテン語(集中講義) (選択)

担当教員	藤尾 均		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
ラテン語は古代ローマ帝国の共通語で、現代のロマンス諸語（フランス語・イタリア語・スペイン語など）の淵源をなす。中世以降、西欧世界の公用語となり、今日なお、学術交流のための共通語として存続している。この授業では、ラテン語の初級文法の概略と、人体部位や動植物の学名やその由来などを学ぶ。その学習は、現代医学を育んだ西欧の伝統文化を根底から理解するための第一歩となる。			
到達目標			
①ラテン語の格言や諺の暗記を通して西欧文化の理解を深める。 ②語源や接頭辞・接尾辞などラテン語の知識を英文読解に役立てる。 ③人体部位・動植物などのラテン語学名に親しむ。			
授業の形式			
今年度は12月中旬または下旬に3日間計14コマの集中講義を展開し、1月中旬または下旬の最終コマに筆記試験を実施する。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
教科書を開講日の1週間前までに購入し、ざっと目を通しておくこと(福利厚生棟1階の書籍部で販売)。			
成績評価の基準等			
①1～14の各コマで課する演習課題……計50点 ②最終15コマ目の試験……50点 なお、15コマ目の試験を受けられるのは1～14コマ目の欠席が3コマ以内の学生に限る。 80点以上を「優」、70点台を「良」、60点台を「可」とし、50点台以下は「不可」とする。			
学生へのメッセージ			
集中講義です。3日間、緊張感を維持し続けてください。なお、右の1～14コマの「履修主題」は順番を入れ替えることもあり得ます。2～11コマの「履修主題」に示した文は、説明に用いるラテン語名言の和訳です。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(教)ラテン語練習プリント	河島 思朗	小学館	1,555円
(参)はじめてのラテン語	大西 英文	講談社	940円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ラテン語の文字と発音	ラテン語の文字と発音を知る	藤尾
2	名詞の変化(1)	「私たちは学校のためでなく、人生のために学ぶのである」(セネカ)	〃
3	名詞の変化(2)	「人は人に対して狼である」(プラウトゥス)	〃
4	形容詞の変化(1)	「学芸は長く人生は短い」(ヒポクラテス)	〃
5	形容詞の変化(2)	「怒りは一時の狂気である」(ホラティウス)	〃
6	動詞変化(1)	「医者は治し、自然は癒す」	〃
7	動詞変化(2)	「不合理である故に私は信じる」(テルトゥリアヌス)	〃
8	代名詞など	「あなたの父と母を敬いなさい」(旧約聖書)	〃
9	前置詞など	「目には目を、歯には歯を」	〃
10	賢者たちの言葉	「少ししか持っていない人ではなく、もっと欲しがめる人が貧しいのである」(セネカ)	〃
11	愛の言葉	「私はお前と一緒にいても、お前なしでも生きられない」(マルティアリス)	〃
12	人体部位の学名	例えば「視神経」「上腕静脈」「網膜中心動脈」	〃
13	動植物の学名	例えばメダカの学名は「幅広いひれをもつ米粒のように小さなもの」	〃
14	英単語の意外な結びつき	例えば「サラリーとサラダ」「キャプテンとキャベツ」「マニキュアとマナー」	〃
15	試験(1月中旬または下旬)	制限時間60分、記述式、資料持ち込み不可	〃

26. 心身論(選択)

[心 身体 個の理解 体育・スポーツ]

担当教員		小谷 克彦 (非常勤)	
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>体育・スポーツにおける様々な事象を心理学の視点から改めて見直すと、まだまだ説明されていない点が多くある。特に、人は心の中の思いを伝えられない、あるいは自身でも解りかねているとき、身体を通して表現する。このような「心と身体」のつながりに対する理解は、問題事象の理解だけでなく、人の理解にもつながる。本授業では、体育・スポーツにみられる問題事象を通して、「心と身体」の関係に迫り、人の個の理解を試みる。</p>			
到達目標			
<p>本授業では、講義を通して、以下に示す3つの資質・能力を身につける。</p> <p>①体育・スポーツ場面で生じている心理現象に対する理解を深める。 ②体育・スポーツ場面での現象から、「心と身体」の関係性について理解する。 ③「心と身体」の関係性を通して、個を理解する知識・態度を身につける。</p>			
授業の形式			
<p>上記の目的達成のため、前半は心理学に関わる基本的な概論を学習し、後半では体育・スポーツ場面で起こっている心理的問題に触れながら、「心と身体」の関係性について理解を深める。また、所々で、身体理解に関わる実技・実習を行う。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>講義終了後は、履修内容についてまとめること。1回の講義につき30分程度の復習時間を目安としている。</p>			
成績評価の基準等			
<p>到達目標は3種類あるが、特に到達目標2の成果を重視する。達成目標2は、授業内の態度および小レポートから問題事象に対する理解度を評価する(40%)。さらに、授業態度および小レポートからは達成目標1についても評価する(20%)。また、到達目標3に関しては、授業内のグループワークや学期末のレポートから達成度を評価する(30%)。なお、出席状況も評価の対象とする(10%)。</p> <p>成績の評価は以下の通りである。優:90点以上、良:70点以上、可:50点以上、不可:50点未満。</p>			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
<p>体育・スポーツの世界、心と身体の世界はわからないことだらけです。しかし、そのわからないからこそ、多くの可能性を秘めていると思います。この授業を通して、学生の皆さんと様々な可能性を共有できればと思います。</p>			

〈参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス	体育・スポーツと心理学	小谷 (非常勤)
2	動機づけ	体育・スポーツにおける動機づけ	〃
3	動機づけ	運動嫌いの構造	〃
4	コミュニケーション	動き・身体とコミュニケーション	〃
5	運動学習	運動の学習のメカニズム	〃
6	パーソナリティ	アスリートのパーソナリティ	〃
7	競技引退	スポーツからの競技引退	〃
8	離脱	スポーツとバーンアウト	〃
9	不安・あがり	体育・スポーツにおける不安・あがり	〃
10	心因性動作失調	体育・スポーツにおける心因性動作失調	〃
11	傷害	スポーツ傷害における心理的問題	〃
12	食行動異常	スポーツにおける食行動異常	〃
13	表現としての動き	動きから捉える個性	〃
14	心理サポート	スポーツにおける心理サポート	〃
15	まとめ	講義のまとめと到達度に関する講評	〃

27. 医事評論抄読(選択)

[文献講読 ディスカッション 医療専門職 患者 医学研究]

担当教員	工藤直志		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
医療、病気、身体、医学研究を題材とした文献を、履修者自身が読み、その内容をグループで議論する。文献の講読とディスカッションを通じて、医療に係わる人たちが持つ価値観の多様性を理解する。また、文献の講読から得た自分の意見を的確に表現し他者と意見交換することができる。			
到達目標			
①文献の内容を適切に理解して要約することができる。 ②文献の内容を批判的に検討することができる。 ③ディスカッションで自分の考えや意見を伝えることができる。 ④ディスカッションで他者の意見を理解し意見の交換ができる。 ⑤自分の考えを問い直し、独自の意見や見解を持つことができる。			
授業の形式(板書、プリント、視聴覚機器の活用、学外見学など)			
4～5人のグループに分かれて、文献の内容報告とディスカッションに取り組む。授業では、報告担当のグループが、テキストの要約や論点などを報告する。つづいて、グループごとに、文献についてのディスカッションに取り組む。授業の終わりには、ディスカッションで得たことを記入し提出する。 履修者の興味・関心、履修者数などに応じて、授業の形式や用いる文献を変更することもある。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
ディスカッションに参加するために、事前に配布される文献(書籍の1つの章)を読み、準備課題に取り組んでください(課題は授業時間内に提出)。文献への理解を深めるために、未知の語句の意味を確認したり、関連する情報を調べたりしてください。			
成績評価の基準等			
①準備課題(50%) ②文献の内容報告(20%) ③授業内の提出物(30%) 以上の3点から成績評価を行います。なお、欠席回数が6回以上の場合、成績評価を「不可」とします。また、グループごとの文献の内容報告に参加しなかった場合や15回目のミニレポートが未提出の場合も、成績評価を「不可」とします。			
学生へのメッセージ(履修上の心得など)			
授業で扱った書籍をぜひ通読してみてください。本を読む行為は、自分の世界を広げることにもつながります。この授業がいろいろな本を読む契機となることを願っています。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参) 医者は現場でどう考えるか	J・グループマン	石風社	2,800円+税
(参) 予期せぬ瞬間	A・ガワンデ	みすず書房	2,800円+税
(参) ケアの向こう側	D・F・チャンプリス	日本看護協会出版会	3,000円+税
(参) 困ってるひと	大野更紗	ポプラ社	640円+税
(参) ナラティブ・ベイスト・メディスン	T・グリーンハル他編	金剛出版	4,800円+税
(参) 代替医療の光と闇	P・オフィット	地人書館	2,800円+税
(参) 背信の科学者たち	W・ブロード他	講談社	1,600円+税
(参) すばらしい人間部品産業	A・キンブレル	講談社	2,300円+税

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	ガイダンス	本科目の目的、授業の進め方、成績評価などを理解する。	工藤(社会学)
2	文献講読とは	文献の読み方や要約の仕方、報告の仕方などを学ぶ。	〃
3	医師の診断	『医者は現場でどう考えるか』を講読し、医療の診断について議論する。	〃
4	医療の不確実性	『医者は現場でどう考えるか』を講読し、医療の不確実性について議論する。	〃
5	研修医の経験	『予期せぬ瞬間』を講読し、研修医の経験について議論する。	〃
6	看護師の役割	『ケアの向こう側』を講読し、看護師の役割について議論する。	〃
7	難病患者	『困ってるひと』を講読し、難病患者について議論する。	〃
8	患者の語り	『ナラティブ・ベイスト・メディスン』を講読し、患者の語りについて議論する。	〃
9	代替医療	『代替医療の光と闇』を講読し、代替医療について議論する。	〃
10	プラセボ効果	『代替医療の光と闇』を講読し、プラセボ効果について議論する。	〃
11	科学研究の不正行為	『背信の科学者たち』を講読し、研究不正について議論する。	〃
12	科学研究の客観性	『背信の科学者たち』を講読し、科学研究の客観性について議論する。	〃
13	胎児の利用	『すばらしい人間部品産業』を講読し、胎児の利用について議論する。	〃
14	新優生学	『すばらしい人間部品産業』を講読し、優生学について議論する。	〃
15	まとめ	本科目で得たことをもとに、各自がミニレポートを作成する。	〃

28. 世相史(集中講義) (選択)

担当教員		藤尾 均	
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>学生諸君がやがて医療現場で接することになる患者等の多くは、中高年の方々である。年齢の離れた彼らとの間にコミュニケーション・ギャップを感じることも予想される。そういうギャップを乗り越えるために、あらかじめ、彼らが生まれ育った時代(昭和20年頃から昭和末年頃まで)の世相(世の中のありさま)に関する知識を映像資料によって「教養」として蓄えておく。</p>			
到達目標			
<p>①とりわけ昭和40年頃から昭和末年頃までの、ファッション、住居、食生活、レジャー、ヒット曲、犯罪、事件・事故、先端科学技術などの移り変わりの概略を説明できるようになる。 ②それらの知識を活用し、医療現場で接する中高年の患者等との間で円滑なコミュニケーションを推進できるようになる。</p>			
授業の形式			
<p>最初の1コマで昭和の世相史の概略を講義します。2コマからは、主として戦後の世相をたどっていきます。右の履修内容はマクシマムです。時間の都合で割愛することもあります。</p>			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
<p>予習はとくに要しない。復習としては、最終回の試験に備え、プリント資料をよく読み返すこと。</p>			
成績評価の基準等			
<p>今年度は連続3日間にわたる集中講義です。欠席3コマ以内の学生を対象に、1～14コマ目の授業中に提出するミニ作文(50点)と15コマ目の試験(50点)によって評価します。</p>			
学生へのメッセージ			
<p>皆さんが生まれ育ってきた時代と両親・祖父母の生まれ育った時代との違いをよく理解し、世代のギャップについて考えてください。毎回、大講義室のスクリーンに映し出される映像を眼を凝らして見てください。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参)昭和ニッポン一億二千万人の映像全24巻(DVD付)	古川 隆久	講談社	各2,857円+税
(参)戦後史年表 1945～2005	神田文人・小林英夫	小学館	1,600円+税
(参)テーマで読む現代史 1945～2005	盛田 真史	朝日新聞社	1,400円+税
(参)戦後史	中村 政則	岩波書店(新書)	840円+税
(参)新語・流行語大全 1945～2005		自由国民社	1,600円+税
(参)誰も「戦後」を覚えていない(正統2冊)	鴨下 信一	文春新書	720円+税
(参)昭和33年	布施 克彦	ちくま新書	700円+税
(参)1968年	絳 秀実	ちくま新書	860円+税
(参)「アンアン」1970	赤木 洋一	平凡社新書	740円+税
(参)プレイバック1980年代	村田 晃嗣	文春新書	890円+税
(参)戦後10年 東京の下町	京須 偕充	文春新書	710円+税
(参)昭和三十年代の匂い	岡崎 武志	学研新書	760円+税
(参)本と映画と「70年」を語ろう	鈴木邦男ほか	朝日新書	740円+税

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	昭和世相史概説	昭和31年(1956年)頃から昭和の終焉(1989年)までの主要な出来事を略年表と映像によってたどり、この時代の概略を知る。	藤尾(歴史・哲学)
2	北海道の戦後の世相	昭和30年代の北海道とりわけ札幌の人々の生活のようすを映像で学び、現代との違いを考える。	〃
3	映像で学ぶ昭和戦前・戦中期の世相	南京攻略、真珠湾攻撃、学徒出陣、神風特別攻撃隊、東京大空襲、沖縄決戦、原爆投下、敗戦の玉音放送、などを映像で学ぶ。	〃
4	映像で学ぶ昭和21～24年の世相	焼け跡ヤミ市、買出し列車、食料メーデー、満州引き揚げ、北海道大地震、二・一ゼネスト、帝銀事件、東京裁判、法隆寺金堂消失、などを映像で学ぶ。	〃
5	映像で学ぶ昭和25～28年の世相	金閣寺消失、紙芝居ブーム、パチンコブーム、日航機もく星号墜落、血のメーデー事件、バカヤロー解散、テレビ放送開始、などを映像で学ぶ。	〃
6	映像で学ぶ昭和29～32年の世相	第五福竜丸事件、洞爺丸転覆、プロレスブーム、森永ヒ素ミルク事件、太陽族ブーム、南極昭和基地開設、大型団地建設ラッシュ、などを映像で学ぶ。	〃
7	映像で学ぶ昭和33～36年の世相	神風タクシー、関門トンネル開通、フラフープ流行、東京タワー完成、皇太子結婚、伊勢湾台風、北朝鮮帰還運動、安保闘争、などを映像で学ぶ。	〃
8	映像で学ぶ昭和37～40年の世相	四日市ぜんそく、高速道路開通、三井三池炭鉱爆発事故、東京オリンピック、東海道新幹線開通、相次ぐ航空機事故、などを映像で学ぶ。	〃
9	映像で学ぶ昭和41～44年の世相	ビートルズ来日、マイカー時代到来、タレント議員誕生、水俣病、大学紛争、三億円強奪事件、東名高速オープン、などを映像で学ぶ。	〃
10	映像で学ぶ昭和45～48年の世相	日本万国博覧会、よど号ハイジャック事件、三島由紀夫割腹自殺、成田空港反対闘争、札幌冬季オリンピック、石油ショック、などを映像で学ぶ。	〃
11	映像で学ぶ昭和49～52年の世相	ロッキード事件、連続企業爆破事件、最後のSL、コンビニ1号店オープン、有珠山噴火、日航機ハイジャック事件、などを映像で学ぶ。	〃
12	映像で学ぶ昭和53～56年の世相	春闘交通ゼネスト、自民党40日抗争、漫オブーム、初の衆参同日選挙、神戸ポートピア、相次ぐ校内暴力、などを映像で学ぶ。	〃
13	映像で学ぶ昭和57～60年の世相	ホテル・ニュージャパン火災、東北新幹線開業、パソコン時代到来、阪神初の日本一、グリコ・森永事件、日航機御巣鷹山墜落、などを映像で学ぶ。	〃
14	映像で学ぶ昭和61～平成元年の世相	三原山噴火、石原裕次郎死去、NTT株上場、JR発足、青函トンネル開通、リクルート事件、昭和天皇死去、美空ひばり死去、などを映像で学ぶ。	〃
15	論述試験	制限時間60分(資料持込み可)	〃

29. 青少年文化論（選択）

担当教員	池上将永		
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>青年期は児童期と成人期の橋渡しの時期であり、今後の人生に向けての準備と猶予の期間とされている。また、青年期は自己の内面に意識が向かうとともに、しばしば心身の不安定を覚える時期でもある。青年期の心理について体系的な知識を得ることは、受講生自身の自己理解を深め、また青年期に特有の心理的な諸問題を考察する際に役立つと思われる。この講義では、青年心理学の知識を中心として、青年期の意義や青年期の行動・心理特性、青年を取り巻く社会環境等について学ぶ。また、青年期に生じやすい心身の不適応に関する基礎的な知識についても学ぶ。</p>			
到達目標			
<p>一般目標： 青年期の心理・行動特性に関する基本的な知識を身につけ、青年期への理解を深める。</p> <p>行動目標： ・人生における青年期の位置づけや意義について説明できる。 ・青年期の心理と行動の特徴について説明できる。 ・青年期の不適応行動について心理学の視点から説明できる。</p>			
授業の形式			
<p>主に講義形式で行うが、テーマに合わせて簡単な実習（質問紙による心理検査等）を実施し、自己理解の手助けとする。テーマと関連したビデオ視聴も取り入れる予定である。必要に応じてプリント資料を配布する。毎回の授業の最後に、リアクション・ペーパーを用いて、授業の中で課した質問に対する回答や授業で理解したポイントのまとめを行う。</p>			
準備学習（予習・復習）等の内容と分量			
<p>各回で配布されるプリントにもとづき、学習内容のまとめを行うこと。</p>			
成績評価の基準等			
<p>成績評価は、毎回の講義の後に配布されるリアクション・ペーパーの記述内容(60%)と期末試験の成績(40%)を合わせて総合的に行う。次のような場合は不可となる。1) 3回連続で欠席した場合；2) 通算で5回以上の欠席；3) 総合点が60点に満たないもの。</p>			
学生へのメッセージ			
<p>授業を通して青年期への理解を深め、自分自身をより良く把握するためのヒントを得てもらいたいと考えています。</p>			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参) エピソードでつかむ青年心理学	大野久編	ミネルヴァ書房	2,808円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	はじめに	講義の概要と進め方、受講契約について説明する。	池上(心理)
2	青年期とは(1)	人生における青年期の位置づけを、発達心理学における知見を中心に確認する。	〃
3	青年期とは(2)	代表的な青年期観と青年期の課題について概観する。	〃
4	青年期と自己意識(1)	青年期における自己意識の発達について考える。	〃
5	青年期と自己意識(2)	青年期に見られる自己意識過剰や対人不安的心性を、自己意識との関連から理解する。	〃
6	青年期の不適応(1)	現在、青年期の問題として注目されている「社会的ひきこもり」について、映像資料等も参考にしながら理解を深める。	〃
7	青年期の不適応(2)	青年期における身体の発達と、ボディ・イメージの形成に関連する諸問題について考える。	〃
8	青年期の自己確立	自我同一性の形成は青年期における中心的課題のひとつである。自我同一性の概念について理解する。	〃
9	青年期と友人関係	青年期における友人関係の意義について考える。	〃
10	青年期と恋愛	青年期は恋愛を通じてより親密な対人関係の確立が試みられる段階である。青年期における恋愛の特質について考える。	〃
11	青年期とキャリア発達	進路・職業選択に関わる知識や行動様式の発達(キャリア発達)について考える。	〃
12	青年期と労働観	近年の社会・経済状況の変化は、青年の労働観にも変化をもたらしている。「ニート」問題を中心に、働くことの意義を考える。	〃
13	青年期から成人期へ(1)	成人期への移行に必要な心理的成熟について考える。	〃
14	青年期から成人期へ(2)	成人期への移行に必要な心理的成熟について考える。	〃
15	まとめと期末試験	講義全体のまとめ、および理解度を確認するための記述式試験を行う。	〃

30. 科学論文の読み方・書き方(選択)

担当教員			
◎林 要喜知、津村 直美 (生命科学)、 升田 由美子 (看護学)、 秋田谷 龍男、眞山 博幸、室崎 喬之 (化学)、 日下部 博一、渡部 浩之 (生物学)、 春見 達郎 (解剖学)			
対象学年	開講時期	単位数	コマ数
第1学年	後期	1単位	15コマ
履修目的・授業概要			
<p>今日、科学の発展に伴い膨大な数の科学論文が毎日のように発表されている。最新情報を得るためにはそれら原著論文にあたるのが必須である。しかし、論文の記載方法に慣れないと、論文は読みにくい。</p> <p>本講では、まず、科学論文の組み立てや論旨の展開法を学ぶ。次に、各分野の論文を具体例として、論文データを読み取り、内容を理解する方法を学習する。さらに、実験データを論文にまとめる作業を学ぶ。</p>			
到達目標			
<p>1) 原著論文がどのような構成であるかを説明できる。 2) ポイントを掴んだ原著論文の読み方を理解し、実践する。 3) 原著論文の書き方を学び、そのプロセスを説明できる。 4) 原著論文の特徴を理解し、実習レポートなどを作成できる。</p>			
授業の形式			
主として講義形式で進めるが、時には与えられた課題を時間内にあるいはレポートとしてまとめることもある。			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量			
講義内容の復習を中心におこなうこと。また、講義中に提示された論文あるいは関連論文から興味深いものを一つ以上選んで、自己学習により読みこなすこと。			
成績評価の基準等			
授業時間数の3分の2以上の出席が必要である。その上で、課題やレポートにより評価する。			
学生へのメッセージ			
講義で与えられるアサインメントをしっかりとこなしてほしい。また、講義の開講期間中に、是非、一編でも論文を読んでほしい。			

〈教科書・参考図書〉

書名	著者名	発行所	価格
(参) これからレポート・卒論を書く若者のために	酒井 聡 樹	共立出版	1,890円

コマ数	履修主題	履修内容	担当教員
1	イントロダクション	論文とは何か。どのような過程を経て作成され、また、出版された論文をどのように活用するか。」等について学ぶ。	林 (生命科学)
2	論文の構成(1)	論文の基本構成であるIMRAD (Introduction緒言, Method方法, Result結果 and Discussion考察)について学ぶ。	〃
3	論文の構成(2)	IMRADに加え、Abstract要約、Reference文献、Figure図、Legend図の説明、Table表、Conclusion結論、及び、Title題名について学ぶ。	〃
4	論文解説1	論文と教科書の違い、論文と総説の違い、図表の書き方、数式の読み方、論文と口頭発表の英語表現の違いを学ぶ。	秋田谷 (化学)
5	論文解説2	化学物理分野から論文を選び、研究の背景、内容、ポイントなどを学ぶ。	眞山 (化学)
6	論文解説3	自然科学の論文を紹介しながら、科学的な考え方について学ぶ。	室崎 (化学)
7	論文解説4	生物学(生殖学)分野から論文を選び、研究の背景、内容、ポイントなどを学ぶ。	渡部 (生物学)
8	統計処理されたデータ	論文に掲載されている図表(統計処理されたデータ)の見方について学ぶ。	升田 (看護学)
9	論文解説5	看護学分野から論文を選び、研究の背景、内容、ポイントなどを学ぶ。	〃
10	論文解説6	生物学分野から論文を選び、研究の背景、内容、ポイントなどを学ぶ。	日下部 (生物学)
11	論文解説7	細胞分野から論文を選び、研究の背景、内容、ポイントなどを学ぶ。	春見 (解剖学)
12	論文作成1	より良い論文を書くための情報に関して学ぶ。	〃
13	論文作成2	具体的データを用いた論文作成について学ぶ(方法と実験マニュアルの相違点)。	津村 (生命科学)
14	論文作成3	具体的データを用いた論文作成について学ぶ(結果と考察、タイトル、要約)。	林 (生命科学)
15	論文作成4	論文審査やデータ捏造について学ぶ。	〃